

2025年度

立教大学 自由選抜入試要項

学部 1 年次

文 学 部

経 済 学 部

理 学 部

社 会 学 部

法 学 部

観 光 学 部

コミュニティ福祉学部

経 営 学 部

現代心理学部

異文化コミュニケーション学部

スポーツウエルネス学部



RIKKYO UNIVERSITY

立教大学入学者受入れの方針

立教大学は、「立教大学の使命」「教育の理念」「教育の目的」に賛同し、正課教育および正課外教育において積極的に学ぶ意志があり、学士課程を4年間で修了するために必要な資質・能力を有する学生を求めています。多様な学生を迎え、互いの学び合いを促すことをめざして、一般選抜（一般入試および大学入学共通テスト利用入試）、指定校推薦入学、関係校推薦入学、自由選抜入試、国際コース選抜入試、アスリート選抜入試、帰国生入試、外国人留学生入試、社会人入試といった様々な入試種別を用意しています。

立教大学入学者受入れの方針の詳細は、

https://www.rikkyo.ac.jp/about/disclosure/educational_policy/ をご覧ください。

立教大学「自由選抜入試」について

自由選抜入試は、志望する学部に関連した高い能力をもつ者、あるいは学業以外の諸活動の分野に秀でた個性をもつ者で、本学ならびに各学部の教育目的を理解し、そこで学びたいという熱意のある学生を受け入れることを目的としています。入学時期は2025年4月です。立教大学で自分のもつ能力や個性をさらに豊かに開花させたいと考える人たちの、積極的な出願を歓迎します。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格者発表、③入学手続、④言語A（英語）のクラス編成、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます。）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy> をご覧ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験者に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験者に対して、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。

その際の手続の詳細は、立教大学Webサイト <https://www.rikkyo.ac.jp> に掲載しますので確認のうえ手続をしてください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。

ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

※感染症に対する本学の対応については、状況に応じて立教大学Webサイトにてお知らせします。

目次 2025年度 自由選抜入試

1	受験までの流れ	4	6	出願手続	125
2	募集学部・学科・人員・試験科目一覧表	5	7	受験票の取得	135
3	入試関連日程	8	8	選考方法および合格者発表	135
4	出願資格事前審査	10	9	入学手続	139
5	出願資格・出願書類		10	入学後の言語系科目について	140
	文学部	13	11	学費その他の納入金	141
	経済学部	33	12	奨学金制度	143
	理学部	40	13	寄付金の募集	144
	社会学部	49	14	よくある質問	145
	法学部	56			
	観光学部	64			
	コミュニティ福祉学部	72			
	経営学部	81			
	現代心理学部	95			
	異文化コミュニケーション学部	105			
	スポーツウエルネス学部	116			
				池袋キャンパス案内図	152

問い合わせ先 (問い合わせの前に、「よくある質問」(145～151頁)もご確認ください。)

入学センター TEL : 03-3985-3293

右記のページから問い合わせフォームも利用可能です。 <https://www.rikkyo.ac.jp/contact>

受付時間 <月～金> 9:00～17:00 <土> 9:00～12:30 <日・祝日> 閉室

2024年8月1日～2024年9月19日は夏季休業期間のため、受付時間が以下のとおりとなります。

<月～金> 9:00～16:00 <土・日・祝日および8月9日～8月20日> 閉室

Web出願システムの操作に関する問い合わせ先

志願受付操作サポート窓口 TEL 0120-752-257

受付期間 2024年8月1日～2025年3月31日

受付時間 9:00～20:00 ※公衆電話からは利用できません。※日本国外からは利用できません。

〈商標について〉

- ①「英検®(従来型)」、「英検S-CBT®」、「英検S-Interview®」について、本要項では、「英検(従来型)」、「英検S-CBT」、「英検S-Interview」と表記します。
- ② TOEFLおよびTOEICはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。
- ③「TOEFL iBT®Test」について、本要項では「TOEFL iBT」と表記します。「TOEIC®Listening and Reading Test」および「TOEIC®Speaking and Writing Tests」について、本要項ではそれぞれ「TOEIC L&R」、「TOEIC S&W」と表記します。

1 受験までの流れ

入試情報の確認

[P.5~124](#)

- 募集学部・学科・募集人員・試験科目
- 入試関連日程
- 出願資格
- 出願資格事前審査（「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者のみ対象）
- 出願書類の確認・準備

出 願

[P.125~134](#)

- Web出願システム上で必要情報を入力してください。
その後、出願受付期間内に選考料を納入し出願書類一式を郵送してください。
- マイページの作成（顔写真・個人情報等の登録）
 - 出願情報の登録
 - 選考料の納入
 - 出願書類の郵送

受験票の取得

[P.135](#)

- 出願書類一式を郵送後、本学で不備がないことが確認されると出願が受理され、出願手続は完了となります。
その後、Web出願システム マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」から受験票が発行されます。
- 受験票のプリントアウト
- ※**受験票は郵送されません。**

第1次選考（書類選考）合格者発表

[P.135](#)

- ※文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修を除く
提出された書類に基づき、高等学校での学業成績、資格・能力、志望理由などを総合的に評価します。第1次選考（書類選考）の可否結果はWeb出願システム マイページ「STEP 5 可否照会」から確認してください。掲示・郵送による第1次選考合格者の発表は行いません。

試験当日に向けた準備

[P.136~137](#)

- 試験会場は本学池袋キャンパス（152頁「案内図」参照）です。
「第2次選考受験上の注意」をよく読み、日時・集合場所等を確認してください。

試験当日

- Web出願システムからプリントアウトした受験票を必ず持参してください。

2 募集学部・学科・人員・試験科目一覧表

学 部	学科・専修	募集人員	第2次選考日 および文学部文学科 (ドイツ文学専修・ フランス文学専修) 選考日	時 限	試験科目 *については 次頁参照	試験時間
文 学 部	キリスト教学科 文学科 日本文学専修 文芸・思想専修 史学科	史学科以外：若干名 (文学科は専修ごとに募集) 史学科：10名程度	11月16日(土)	I	面 接	10:30~
	文学科 英米文学専修	10名程度 (文学科は専修ごとに募集)	11月16日(土)	I	英 作 文* ¹	10:00~11:15
				II	面 接	13:00~
	文学科 ドイツ文学専修 フランス文学専修	若干名 (文学科は専修ごとに募集)	11月16日(土)	I	外国語総合* ² ドイツ語総合・ フランス語総合 から1科目選択	10:00~11:15
				II	面 接	13:00~
教育学科	若干名	11月16日(土)	I	小 論 文* ³	10:00~11:15	
			II	面 接	13:00~	
経 済 学 部	経済学科 会計ファイナンス学科 経済政策学科	20名程度	11月16日(土)	I	総合科目* ⁴	10:00~11:30
				II	面 接	13:00~
理 学 部	数学科 物理学科 化学科 生命理学科	2名程度 2名程度 4名程度 4名程度	11月16日(土)	I	小 論 文* ⁵	10:00~11:30
				II	面 接	13:00~
社 会 学 部	社会学科 現代文化学科 メディア社会学科	5名程度 5名程度 5名程度	11月16日(土)	I	小 論 文* ⁶	10:00~11:30
				II	面 接* ⁷	13:00~
法 学 部	法学科 政治学科 国際ビジネス法学科	8名程度	11月16日(土)	I	面 接	10:30~
観 光 学 部	観光学科 交流文化学科	5名程度 5名程度	11月16日(土)	I	小 論 文* ⁸	10:00~11:30
				II	面 接	13:00~
コミュニティ 福祉学部	福祉学科 コミュニティ政策学科	8名程度 20名程度	11月16日(土)	I	面 接* ⁹	10:30~

*1~9の説明は次頁に掲載。

(次頁に続く)

学部	学科・専修	募集人員	第2次選考日 および文学部文学科 (ドイツ文学専修・ フランス文学専修) 選考日	時 限	試験科目 *については 下記参照	試験時間
経営学部	経営学科	方式A 資格Ⅰ 10名程度 資格Ⅱ 10名程度	11月16日(土)	I	面接	10:30~
	経営学科 国際経営学科	方式A 資格Ⅲ 20名程度 方式B 若干名	11月16日(土)	I	小論文* ¹⁰	10:00~11:30
		II		面接	13:00~	
現代心理学部	心理学科	資格 Ⅰ~Ⅴ 10名程度	11月16日(土)	I	小論文* ¹¹	10:00~11:30
				II	面接	13:00~
	映像身体学科	資格 Ⅰ~Ⅲ 20名程度	11月16日(土)	I	面接	10:30~
異文化 コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	方式A 15名程度	11月16日(土)	I	小論文* ¹²	10:00~11:30
				II	面接	13:00~
		方式B 5名程度	11月17日(日)	I	面接* ¹³	14:30~
スポーツ ウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	30名程度	11月16日(土)	I	小論文* ¹⁴	10:00~11:30
				II	面接(1日目)* ¹⁵	13:00~
				I	面接(2日目)* ¹⁵	10:30~

* 1 英作文(文学部文学科英米文学専修)

英語の問題文が与えられ、それについて書かれた英作文から、読解力・文章構成力・表現力などを総合的に評価します。

* 2 外国語総合(文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修)

ドイツ語・フランス語の語学力(読解・文法・語彙)を測る問題とともに、ドイツ語・フランス語の読解力と日本語による論理的構成力・表現力を測る総合問題を課します。

* 3 小論文(文学部教育学科)

教育や社会などをめぐるテーマが与えられ、読解力・論理的構成力・表現力などを総合的に評価します。

* 4 総合科目(経済学部)

主に現代の政治や経済に関する知識や関心、基礎的な数学的分析能力を問います。

* 5 小論文(理学部)

主に科学の基礎を内容とし、論文作成のための素材や枠がある程度与えられ、独創的発想・問題理解力・論理的構成力・文章表現力・科学的素養などを評価します。

* 6 小論文(社会学部)

与えられたテーマについて書かれた小論文から、論理的構成力・文章表現力・知的素養・独創的発想などを総合的に評価します。

* 7 面接(社会学部)

第1次選考で提出された自由研究成果物を用いて、口頭発表を5分、質疑応答を10分を行います(追加資料は認めません)。研究目的を明示した上で、独自の意見として、何を主張したいのか、明確に結論部で表現してください。

* 8 小論文(観光学部)

与えられたテーマについて書かれた小論文から、論理的構成力・分析力・文章表現力・基礎的学問知識などを総合的に評価します。

* 9 面接(コミュニティ福祉学部)

第1次選考で提出されたプレゼンテーション資料を用いて、口頭発表を7分、質疑応答を13分を行います(追加資料は認めません)。

* 10 小論文(経営学部方式A資格Ⅲ・方式B)

論文作成のための素材や枠がある程度与えられ、独創的発想・問題理解力・論理的構成力・文章表現力・知的素養などを評価します。

* 11 小論文(現代心理学部心理学科)

課題文が与えられ、これを参考にして書かれた小論文から、読解力・独創性・論理的構成力・表現力などを総合的に評価します。

* 12 小論文(異文化コミュニケーション学部方式A)

社会・文化・言語・教育などをめぐる課題文が与えられ、読解力・論理的構成力・表現力などを総合的に評価します。

* 13 面接(異文化コミュニケーション学部方式B)

第1次選考で提出された研究計画書を用いて、プレゼンテーションを5分、質疑応答を15分を行います(追加資料は認めません)。

* 14 小論文(スポーツウエルネス学部)

論文作成のための素材や枠がある程度与えられ、独創的発想・問題理解力・論理的構成力・文章表現力・知的素養などを評価します。

* 15 面接(スポーツウエルネス学部)

面接試験を2日間にわたって実施します。1日目は個別面接、2日目はプレゼンテーション・グループディスカッションを行います。プレゼンテーション・グループディスカッションについての詳細は、試験当日に発表します。

注意

- ①出願は1学科（専修）に限ります。自由選抜入試内および帰国生入試との併願はできません。
 - ②国際コース選抜入試との併願の可否は、下表を確認してください。
 - ③一般選抜（一般入試および大学入学共通テスト利用入試）への出願も可能です。
- ※併願する場合は、それぞれ出願書類を提出する必要があります。

国際コース選抜入試との併願の可否

			国際コース選抜入試			
			第2次選考日 11月16日(土)	第2次選考日 11月17日(日)		
			社会学部	法学部 (国際ビジネス法学科 グローバルコース)	異文化 コミュニケーション学部 (Dual Language Pathway)	GLAP
自由選抜入試	第2次選考日 11月16日(土)	文学部 経済学部 理学部 社会学部 法学部 観光学部 コミュニティ福祉学部 経営学部 現代心理学部 異文化コミュニケーション学部【方式A】	×	○	○	○
	第2次選考日 11月17日(日)	異文化コミュニケーション学部【方式B】	○	×	×	×
	第2次選考日 11月16日(土) 11月17日(日)	スポーツウエルネス学部	×	×	×	×

3 入試関連日程

※本要項に記載されている日付・時間はすべて日本時間（UTC+9）で示しています。

■文学部（文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修を除く）、経済学部、理学部、社会学部、法学部、観光学部、コミュニティ福祉学部、経営学部、現代心理学部、異文化コミュニケーション学部、スポーツウエルネス学部

（出願資格事前審査）	2024年8月21日（水）まで （「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者のみ。 10～12頁 参照）	
出願受付期間	Web出願期間：2024年9月12日（木）～2024年9月18日（水） 書類送付締切日：2024年9月19日（木） ※日本国内から出願する場合は書類送付締切日の郵便局消印有効 ※日本国外から出願する場合は書類送付締切日必着	
受験票取得	2024年10月10日（木）	
第1次選考（書類選考）合格者発表	2024年10月28日（月）	
第2次選考日（筆記試験・面接試験） ※第2次選考日および試験科目の詳細は 5～6頁 参照	2024年11月16日（土） 文学部、経済学部、理学部、社会学部、法学部、観光学部、コミュニティ福祉学部、経営学部、現代心理学部、異文化コミュニケーション学部【方式A】、スポーツウエルネス学部（1日目）	2024年11月17日（日） 異文化コミュニケーション学部【方式B】、スポーツウエルネス学部（2日目）
第2次選考合格者発表	2024年12月2日（月） 11：00	
入学手続	第1次手続期間	2024年12月2日（月）～2024年12月9日（月）
	第2次手続期間	2025年1月20日（月）～2025年2月5日（水）

注意：①第2次選考の試験会場は池袋キャンパスです（[152頁「案内図」](#)参照）。

②スポーツウエルネス学部のみ2日間にわたって第2次選考を実施します。

③各試験場は、当日掲示および誘導にて案内します。11月16日（土）は8：30から、11月17日（日）は9：30から入構できます。

■文学部（文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修）

（出願資格事前審査）		2024年8月21日（水）まで （「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者のみ。次頁参照）
出願受付期間		Web出願期間：2024年9月12日（木）～2024年9月18日（水） 書類送付締切日：2024年9月19日（木） ※日本国内から出願する場合は書類送付締切日の郵便局消印有効 ※日本国外から出願する場合は書類送付締切日必着
受験票取得		2024年10月10日（木）
選考日 （筆記試験・面接試験） ※選考日および試験科目の詳細は 5頁参照		2024年11月16日（土）
合格者発表		2024年12月2日（月） 11：00
入学手続	第1次手続期間	2024年12月2日（月）～2024年12月9日（月）
	第2次手続期間	2025年1月20日（月）～2025年2月5日（水）

注意：①選考（筆記試験・面接試験）の試験会場は池袋キャンパスです（152頁「案内図」参照）。

②各試験場は、当日掲示および誘導にて案内します。11月16日（土）は8：30から入構できます。

4 出願資格事前審査 (「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者のみ対象)

「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者は出願に先立ち、「出願資格事前審査」を受ける必要があります。不明な点がある場合には、事前に入学センターまで問い合わせてください(問い合わせ先は [3 頁参照](#))。

● 出願資格事前審査の対象者

次の ①、② の両方に該当する者としてします。

① 「日本以外の学校教育制度に基づく高等学校」の出身者

② 本学の指定する書類を提出できる者

※ただし、以下に該当する場合は、事前審査は不要です。

・経営学部【方式B】に出願する者

・下記一覧に記載されている学校の12年以上の課程を修了した者(修了見込みの者を含む)

【文部科学省Webサイト】我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm

● 提出期限

2024年8月21日(水) 必着

※出願資格事前審査には、2週間前後の期間を要するため、日数に余裕をもって提出してください。

1 提出書類 (必要に応じて、下記以外の書類の提出を求める場合があります。)

学歴調書	本学所定書式(下記よりダウンロード)に必要な事項を入力したもの。 https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html
高等学校の成績証明書 および卒業(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 成績証明書は、高等学校全期間の成績が記載されたものを提出すること。 成績証明書または卒業証明書に、入学年月および卒業年月が記載されていること。 飛級あるいは繰り上げ卒業などを行っている場合には、その証明書も提出すること。 証明書は原則として「原本」を提出すること。コピーを提出する場合は、「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの(Certified True Copy)」(作成方法は11頁参照)を提出すること。
高等学校の学校案内	<p>出身学校の概要(認定機関、カリキュラム、成績評価方法等)が記載されているもの(パンフレット、学校の公式Webサイトのコピーも可)。</p> <p>※出身学校に該当する資料がない場合は、本学所定書式(School Profile Form)を使用し、出身学校が作成したものを提出してもかまいません。当該書式は本学Webサイトからダウンロードできます。 https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html</p>
履修した理系科目の内容を説明する資料(理学部のみ)	理学部への出願を希望する者は、学部・学科が指定する科目を履修していることが出願の条件となるため、高等学校在籍中に履修した理系科目の内容を説明する資料を提出すること(出願条件の詳細は 40頁参照)。

注意

- 出身学校からの証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 国際コース選抜入試の出願資格事前審査もあわせて希望する場合、一括で審査を受け付けます。提出書類は1通でかまいません。学歴調書の所定欄に入試種別ごとの志望学科(専修)・プログラム等を明記してください。
- 出願資格事前審査に必要な書類を提出できない場合は、入学センターまで問い合わせてください(問い合わせ先は [3 頁参照](#))。

2 「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」の作成方法について

以下の 手順A～C に従って作成してください。

※出身学校が海外等の理由により「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を入手できない場合には、本学で原本証明を行うので、入学センターに原本を持参してください。

手順A 志願者による証明書の「原本」の取得および出身学校への依頼

1. 証明書の「原本」を取得する。
2. 「原本」を出身学校へ提出し、次の 手順B のとおり作成するよう依頼する。

(見本)

志願者が
「原本」を取得



手順B 出身学校にて「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を作成

3. 出身学校が証明書の「原本」であることの確認を行い、コピー（白黒・カラーいずれも可）をとる。
4. コピーした書類の余白スペースに「原本と相違ないことを証明する」旨を記入（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）し、出身学校の印（学校長の印など。担当者等の個人印は不可）を押印する（ただし、外国の学校の場合は、エンボス加工やサインも可）。

(見本)

出身学校が
コピー作成



・「原本と相違ないことを証明する」旨を記載する。
※日本語、英語いずれも可。

・出身学校の印（学校長の印など）を押印する。

※日本以外の学校教育制度に基づく高等学校において、出身学校の印がない場合は、学校長か担当者が直筆でサインをしたものでかまいません。

手順C 他の出願書類とあわせて郵送する

3 提出方法

作成した学歴調書のアップロード（下記①）と、郵送による書類提出（下記②）の両方が必要です。
学歴調書のアップロード（下記①）のみでは審査ができませんので注意してください。

提出期限：2024年8月21日（水）必着

① 作成した学歴調書のアップロード

入力した学歴調書のExcelファイルを、以下の提出フォームからアップロードしてください。

学歴調書提出フォーム：<http://s.rikkyo.ac.jp/25screening>

※アップロードするExcelファイルの名前を、「〇〇〇〇_2025学歴調書.xlsx」に変更してください。〇〇〇〇には、申請者本人の氏名を入力してください。

※提出フォームはGoogleフォームを使用しているため、申請の際にはGoogleアカウントへのログインが必須となります。あらかじめGoogleアカウントを用意してください。Googleアカウントを用意できない場合には、入学センターに問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

② 郵送による書類提出

学歴調書を含むすべての提出書類（[10頁参照](#)）を、各自で用意した封筒を使用して下記宛に簡易書留・速達（日本国外からの場合は、EMS等の追跡可能な国際郵便）で郵送してください。

〒188-8799 東京都西東京市西東京郵便局留
立教大学願書受付センター 出願資格事前審査係 宛

※日本国外から送付する場合の送付先
Rikkyo University Admissions Office
3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-0021

4 審査結果の通知方法と出願手続

審査結果（出願資格の有無）は、学歴調書に記載された連絡先へ、本人宛にメールにて通知します。

※出願資格事前審査には、2週間前後の期間を要します。また、提出書類に不備等がある場合には、さらに時間がかかることがあります。

出願資格があると判定された者は、出願受付期間に所定の出願手続を行ってください。その際、出願資格事前審査時に提出済みの出願書類（「高等学校の成績証明書」および「高等学校の卒業（見込）証明書」）は、再度提出する必要はありません。

出願書類を送付する際には、入学志願票の右上に「出願資格事前審査済」である旨と審査結果の通知時に伝えられる「受付番号」を明記してください。なお、複数の入試種別の出願資格事前審査を申請し、いずれも出願資格があると判定された場合は、各入試の入学志願票の右上に「受付番号」を明記してください。

5 出願資格・出願書類

文学部 出願資格（学科・専修別）

キリスト教学科

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が3.8以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（キリスト教学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 次の **方式Ⅰ** **方式Ⅱ** のいずれかに該当する者。

方式Ⅰ 次のA・Bの条件をすべて満たす者。

A 次の**資格Ⅰ～Ⅴ**のいずれかに該当する者。

資格Ⅰ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程（海外を含む）在学中に、継続的・主体的なボランティア活動、校内・校外活動、課外活動、あるいは海外活動をし、かつ、その活動においてめざましい実績を挙げた者、または指導的な役割を果たした者。
資格Ⅱ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、文化・芸術の分野（文学、美術、音楽、演劇など）における全国または国際レベルの大会において、上位に入賞し、かつ、その活動団体において指導的役割を果たした者、もしくは、文化・芸術活動において高いレベルの実績を挙げた者。
資格Ⅲ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、継続的・主体的なキリスト教関連諸活動をし、かつ、その活動においてめざましい実績を挙げた者、または指導的な役割を果たした者。
資格Ⅳ	外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了し（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）、かつ、特色ある異文化体験を持つ者。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。
資格Ⅴ	特別支援学校高等部（在籍3年以上）を卒業する者で、校内・校外活動において継続的・主体的な文化・芸術活動、ボランティア活動、生徒会等で特筆すべき活動を行ったもの。

B 次の(a)・(b)のいずれかに該当する者。

(a) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定 スコア140点以上
② 実用英語技能検定 [英検] スコア1,950点以上
③ GTEC スコア930点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
⑤ TEAP スコア225点以上
⑥ TEAP CBT スコア420点以上
⑦ TOEFL iBT スコア42点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

(b) 次の資格・検定試験のいずれかを受験し、スコア・級を提出できる者。

① ドイツ語技能検定試験、またはGoethe-Zertifikat (4技能)
② 実用フランス語技能検定試験、DELF/DALF、TCFのいずれか
③ スペイン語技能検定試験、またはDELE
④ 中国語検定試験、または漢語水平考試 (HSK)
⑤ ハングル能力検定試験、または韓国語能力試験
⑥ ロシア語能力検定試験
⑦ 実用イタリア語検定試験

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

方式Ⅱ 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定スコア150点以上
② 実用英語技能検定 [英検] スコア2,125点以上
③ GTECスコア1,065点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.5以上
⑤ TEAPスコア267点以上
⑥ TEAP CBTスコア510点以上
⑦ TOEFL iBTスコア57点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

〈キリスト教学科 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに**出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。**
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

文学科英米文学専修

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が4.0以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が4.0以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（文学科英米文学専修）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 次の (a)・(b) のいずれかに該当する者。
 - (a) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 ▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定スコア160点以上
② 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上
③ GTECスコア1,180点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上
⑤ TEAPスコア309点以上
⑥ TEAP CBTスコア600点以上
⑦ TOEFL iBTスコア72点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。
 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- (b) 次の資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

① ドイツ語技能検定試験4級以上、またはGoethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上
② 実用フランス語技能検定試験3級以上、DELFDALF A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれか

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

〈文学科英米文学専修 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに
出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

文学科ドイツ文学専修

次の1・2の条件をすべて満たす者。

- 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
- 本学文学部（文学科ドイツ文学専修）での勉学に強い意欲を持つ者。

〈文学科ドイツ文学専修 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

文学科フランス文学専修

次の1・2の条件をすべて満たす者。

- 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
- 本学文学部（文学科フランス文学専修）での勉学に強い意欲を持つ者。

〈文学科フランス文学専修 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

文学科日本文学専修

次の1～5の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が3.8以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（文学科日本文学専修）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 高等学校を卒業している者は、高等学校の国語の評定平均値が4.0以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの国語の評定平均値が4.0以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、当該条件は設けない。
5. 次の (a)・(b) のいずれかに該当する者。
 - (a) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 ▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定スコア140点以上
② 実用英語技能検定〔英検〕スコア1,950点以上
③ GTECスコア930点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
⑤ TEAPスコア225点以上
⑥ TEAP CBTスコア420点以上
⑦ TOEFL iBTスコア42点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。
 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

(b) 次の資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

① ドイツ語技能検定試験4級以上、またはGoethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上
② 実用フランス語技能検定試験3級以上、DELFD/DALF A2以上、TCF 250点以上（ただし補定試験のスコアは含めない）のいずれか
③ スペイン語技能検定4級以上、またはDELE A2以上
④ 中国語検定試験4級以上、または漢語水平考試（HSK）4級、5級、6級のいずれかで180点以上
⑤ ハングル能力検定試験4級以上、または韓国語能力試験2級以上
⑥ ロシア語能力検定試験4級以上

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

注意

- 文学部文学科日本文学専修（出願条件4）において、出願期間内に第3学年前期までの成績を調査書に記載することができない二学期制の高等学校の場合には、必ず出願前に入学センターにお問い合わせください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。出願資格を確認するうえで調査書記載に関する確認事項があり、必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。
- 文学部文学科日本文学専修において、出願条件4の「国語」の評定平均値の算出は、教科「国語」に含まれるすべての科目が対象となります。
- 文学部文学科日本文学専修において、海外留学等により出願条件4に定める指定科目の履修ができていない場合、出願はできません。

〈文学科日本文学専修 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまでお問い合わせください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

文学科文芸・思想専修

次の1～6の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～(c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が3.8以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（文学科文芸・思想専修）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 高等学校を卒業している者は、高等学校の国語の評定平均値が4.0以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの国語の評定平均値が4.0以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、当該条件は設けない。
5. 高等学校を卒業している者は、高等学校において地理歴史および公民から合計6単位以上を修得し、かつその評定平均値が4.0以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までに地理歴史および公民から合計6単位以上を修得し、かつその評定平均値が4.0以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、当該条件は設けない。
6. 次の (a) ・ (b) のいずれかに該当する者。
 - (a) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 ▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定スコア140点以上
② 実用英語技能検定 [英検] スコア1,950点以上
③ GTECスコア930点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
⑤ TEAPスコア225点以上
⑥ TEAP CBTスコア420点以上
⑦ TOEFL iBTスコア42点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- (b) 次の資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

① ドイツ語技能検定試験4級以上、または Goethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上
② 実用フランス語技能検定試験3級以上、DELFDALF A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれか
③ スペイン語技能検定4級以上、またはDELE A2以上
④ 中国語検定試験4級以上、または漢語水平考試（HSK）4級、5級、6級のいずれかで180点以上
⑤ ハングル能力検定試験4級以上、または韓国語能力試験2級以上
⑥ ロシア語能力検定試験4級以上

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

注意

- 文学部文学科文芸・思想専修（出願条件4および5）において、出願期間内に第3学年前期までの成績を調査書に記載することができない二学期制の高等学校の場合には、**必ず出願前に入学センターにお問い合わせください**（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。出願資格を確認するうえで調査書記載に関する確認事項があり、必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。
- 文学部文学科文芸・思想専修において、出願条件4の「国語」の評定平均値の算出は、教科「国語」に含まれるすべての科目が対象となります。
- 文学部文学科文芸・思想専修において、海外留学等により出願条件4および5に定める指定科目の履修ができていない場合、出願はできません。

〈文学科文芸・思想専修 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまでお問い合わせください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

史学科

次の1～5の条件をすべて満たす者。

1. 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - (a) 2023年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者。
 - (b) 2023年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者。
 - (c) 2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、23頁を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が3.8以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（史学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 次の**資格Ⅰ～Ⅵ**のいずれかに該当する者。

資格Ⅰ	<p>次の(a)～(c)の条件のいずれかを満たす者。ただし、出願条件1(c)に該当する者については、この資格での出願はできない。</p> <p>2024年4月から2025年3月までに高等学校を卒業する者</p> <p>(a) 高等学校第3学年末までに世界史探究を3単位以上修得見込みの者で、高等学校第3学年第1学期までに履修した世界史探究の評定平均値が4.5以上のもの。 ただし、高等学校のカリキュラム上、条件を満たすことができない場合には、以下の①、②のいずれかで出願条件を判断する。</p> <p>①「世界史探究」を別科目名で設定している場合には、当該科目を「世界史探究」に置き換える。 ②「世界史探究」が3単位未満に設定されていることで単位数の条件を満たさない高等学校のうち、「世界史探究」と同等の内容を学校設定科目として別科目名で設定している場合には、当該科目を「世界史探究」に置き換え、「世界史探究」と当該科目により判断する。</p> <p>(b) 高等学校第3学年末までに日本史探究を3単位以上修得見込みの者で、高等学校第3学年第1学期までに履修した日本史探究の評定平均値が4.5以上のもの。 ただし、高等学校のカリキュラム上、条件を満たすことができない場合には、以下の①、②のいずれかで出願条件を判断する。</p> <p>①「日本史探究」を別科目名で設定している場合には、当該科目を「日本史探究」に置き換える。 ②「日本史探究」が3単位未満に設定されていることで単位数の条件を満たさない高等学校のうち、「日本史探究」と同等の内容を学校設定科目として別科目名で設定している場合には、当該科目を「日本史探究」に置き換え、「日本史探究」と当該科目により判断する。</p> <p>(c) 高等学校第3学年末までに地理探究を3単位以上修得見込みの者で、高等学校第3学年第1学期までに履修した地理探究の評定平均値が4.5以上のもの。 ただし、高等学校のカリキュラム上、条件を満たすことができない場合には、以下の①、②のいずれかで出願条件を判断する。</p> <p>①「地理探究」を別科目名で設定している場合には、当該科目を「地理探究」に置き換える。 ②「地理探究」が3単位未満に設定されていることで単位数の条件を満たさない高等学校のうち、「地理探究」と同等の内容を学校設定科目として別科目名で設定している場合には、当該科目を「地理探究」に置き換え、「地理探究」と当該科目により判断する。</p> <p>2023年4月から2024年3月までに高等学校を卒業している者</p> <p>(a) 世界史Bを4単位以上修得し、かつその評定平均値が4.5以上の者。 (b) 日本史Bを4単位以上修得し、かつその評定平均値が4.5以上の者。 (c) 地理Bを4単位以上修得し、かつその評定平均値が4.5以上の者。</p> <p>※高等学校のカリキュラム上、条件を満たすことができない場合には、以下の①、②のいずれかで出願条件を判断する。</p> <p>①(a)～(c)の科目を別科目名で設定している場合には、当該科目を(a)～(c)の科目に置き換える。 ②(a)～(c)の科目が4単位未満に設定されていることで単位数の条件を満たさない高等学校のうち、(a)～(c)の科目と同等の内容を学校設定科目として別科目名で設定している場合には、当該科目を(a)～(c)の科目に置き換え、(a)～(c)の科目と当該科目により判断する。</p>
資格Ⅱ	歴史能力検定日本史1級、または世界史1級の成績を取得している者。
資格Ⅲ	国際地理オリンピック国内予選「第一次選抜試験通過者」や学会における高校生向けセッション（例えば日本地理学会高校生ポスターセッション）での発表経験を有する者。

(次頁に続く)

資格Ⅳ	全日本高校模擬国連大会参加チームのメンバーとして活動した者、またはしている者。
資格Ⅴ	各都道府県の高等学校読書感想文コンクールで入選以上の成績をおさめた者。
資格Ⅵ	外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了し（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）、かつ、特色ある異文化体験を持つ者。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。

5. 次の (a)・(b) のいずれかに該当する者。

(a) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定スコア146点以上
② 実用英語技能検定〔英検〕スコア2,067点以上
③ GTECスコア1,027点以上
④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.5以上
⑤ TEAPスコア253点以上
⑥ TEAP CBTスコア480点以上
⑦ TOEFL iBTスコア52点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

(b) 次の資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

① ドイツ語技能検定試験4級以上、または Goethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上
② 実用フランス語技能検定試験3級以上、DELFDALF A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれか
③ スペイン語技能検定4級以上、またはDELE A2以上
④ 中国語検定試験4級以上、または漢語水平考試（HSK）4級、5級、6級のいずれかで180点以上
⑤ ハングル能力検定試験4級以上、または韓国語能力試験2級以上
⑥ ロシア語能力検定試験4級以上

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

注意

- 文学部史学科（出願条件4 [資格Ⅰ](#)）において、出願期間内に第3学年前期までの成績を調査書に記載することができない二学期制の高等学校の場合には、必ず出願前に入学センターにお問い合わせください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。出願資格を確認するうえで調査書記載に関する確認事項があり、必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。
- 文学部史学科において、出願条件1(c)に該当する者は、出願条件4 [資格Ⅰ](#)での出願はできません。
- 文学部史学科において、海外留学等により出願条件4 [資格Ⅰ](#)に定める指定科目の履修ができていない場合、出願はできません。

〈史学科 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまでお問い合わせください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

教育学科

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[23頁](#)を参照すること）。
2. 高等学校を卒業している者は、高等学校の評定平均値が4.0以上の者。
 高等学校卒業見込みの者は、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が4.0以上の者。
 なお、出願条件1(c)に該当する者については、評定平均値の条件は設けない。
3. 本学文学部（教育学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
4. 次の (a)・(b) のいずれかに該当する者。
 - (a) 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。
 ▶利用できる英語資格・検定試験については、[23頁](#)を参照すること。

① ケンブリッジ英語検定
② 実用英語技能検定 [英検]
③ GTEC
④ IELTS (Academic Module)
⑤ TEAP
⑥ TEAP CBT
⑦ TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- (b) 次の資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。

① ドイツ語技能検定試験4級以上、または Goethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上
② 実用フランス語技能検定試験3級以上、DELTA/DALF A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれか
③ スペイン語技能検定4級以上、またはDELE A2以上
④ 中国語検定試験4級以上、または漢語水平考試（HSK）4級、5級、6級のいずれかで180点以上
⑤ ハングル能力検定試験4級以上、または韓国語能力試験2級以上
⑥ ロシア語能力検定試験4級以上
⑦ 実用タイ語検定試験3級以上
⑧ 実用ベトナム語技能検定試験（ViLT）4級以上

※いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

〈教育学科 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに
出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

文学部（各学科・専修共通）：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。」(史学科の場合、「2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」)とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（史学科の場合、旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）。ただし、史学科の場合、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。ただし、史学科の場合、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (8) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

文学部 出願書類（学科・専修別）

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

学科・専修	入学志願票	志望理由書	活動報告書 A	調査書	修了学年 証明書	英語資格・ 検定試験 証明書	他言語資格・ 検定試験 証明書
キリスト教学科 方式 I	○	○	○	○	○ 資格Ⅳのみ	○※2	○※2
キリスト教学科 方式 II	○	○	○	○		○	
文学科英米文学専修	○	○		○		○※2	○※2
文学科ドイツ文学専修	○	○		○			
文学科フランス文学専修	○	○		○			
文学科日本文学専修	○	○※1	○	○		○※2	○※2
文学科文芸・思想専修	○	○※1	○	○		○※2	○※2
史 学 科	○	○	○	○	○ 資格Ⅵのみ	○※2	○※2
教育学科	○	○		○		○※2	○※2

※1 専修独自の志望理由書に記入してください。

※2 該当する出願資格により、(a) 英語資格・検定試験証明書 (b) 他言語資格・検定試験証明書のいずれかを提出してください。

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類（戸籍抄本、住民票等）またはその旨を証明する出身学校からの書類（調査書への付記でもかまいません）を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。

※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。

なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は[128～133頁](#)を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト（<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>）からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

※文学部日本文学専修、文芸・思想専修に志願する者は、専修独自の志望理由書を使用してください。

3 活動報告書 A (本学所定書式) [本学Webサイトよりダウンロード](#)

キリスト教学科、文学科日本文学専修、文学科文芸・思想専修、史学科への志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

下記を参考に、必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

キリスト教学科 出願条件 4 方式 I 史学科 出願条件 4 資格 III～VI	出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。 また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。
キリスト教学科 出願条件 4 方式 II 文学科日本文学専修 文学科文芸・思想専修 史学科 出願条件 4 資格 I・II	高校生活で行った特段の活動について、その時期（期間）や活動内容、実績を具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中での役割や実績なども具体的に記入してください。 なお、史学科 出願条件 4 資格 I・II による志願者は、 高等学校卒業後の活動 についても記入を認めます。

※活動報告書 A に記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書 A に記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「6 英語資格・検定試験の証明書」（30頁）、「7 他言語資格・検定試験の証明書」（32頁）は、任意資料には含めずに提出してください。

（次頁の **注意** も確認すること。）

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
キリスト教学科 **方式Ⅱ**、文学科日本文学専修、文学科文芸・思想専修、史学科 出願条件4 **資格Ⅰ・Ⅱ**に出願する者は、高校生活で行った特段の活動について具体的に分かるように入力してください。なお、史学科 出願条件4 **資格Ⅰ・Ⅱ**による志願者は、高等学校卒業後の活動についても入力を認めます。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模」「順位」「受賞した名称」等を具体的に入力してください。
- 大会名や賞与名が不明確にならないよう工夫して略記し、内容を入力してください。

学 科	方式・資格	入 力 例
キリスト教学科	方式Ⅰ 資格Ⅰ	「高校在学中、継続的に災害ボランティアの活動に関わった」
	方式Ⅰ 資格Ⅱ	「全国高等学校文芸コンクール俳句部門入選」 (注) 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模(全国大会または都道府県大会等)」「受賞した名称」を明記してください。 (適切でない入力例:「全国大会出場経験あり。個人賞受賞」)
	方式Ⅰ 資格Ⅲ	「校内のキリスト教活動にて、クリスマス礼拝のリーダーとして活動」
	方式Ⅰ 資格Ⅳ	「高校の2学年をタイの現地校で修了し、ボランティア活動に従事」
	方式Ⅰ 資格Ⅴ	「生徒会長として生徒会組織の活動に携わり、指導的役割を果たした」
史学科	資格Ⅲ	「日本地理学会高校生ポスターセッションで発表した」
	資格Ⅳ	「全日本高校模擬国連大会に参加し、リーダーとして活動した」
	資格Ⅴ	「青少年読書感想文千葉県コンクール優秀賞受賞」
	資格Ⅵ	「高校3学年をアメリカで修了。現地の地理について卒論を執筆」

4 調査書

調査書を手配する際は、下記①～⑤の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校を卒業している者	<p>出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。卒業後に発行されたもので、第3学年末までのすべての成績が記載された調査書を提出してください。</p> <p>出身学校の保存年限経過および廃校・被災その他の事情により調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」「成績証明書」の原本および「調査書が発行されない旨とその理由を記載したメモ」（様式自由・本人作成可）を提出してください。</p>
② 高等学校卒業見込みの者	<p>出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【三学期制の高等学校の場合】 第3学年第1学期までの成績が記載された調査書を提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校の場合】 第3学年前期までの成績が記載された調査書を提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。</p> <p>〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。） <p>注意</p> <p>※史学科（出願条件4 資格Iで出願する場合）、文学科日本文学専修（出願条件4）、文学科文芸・思想専修（出願条件4および5）において、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、必ず出願前に入学センターに問い合わせてください（問い合わせ先は3頁参照）。出願条件についての確認事項があります。必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。</p> <p>※史学科（出願条件4 資格I）の①または②の条件で出願する場合は、調査書備考欄に以下の内容を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校のカリキュラム上、指定されている科目名では条件を満たさないこと。 ・①で出願する場合：指定科目を別科目名で設定していること。 ・②で出願する場合：指定科目を3単位未満に設定していること、指定科目と同等以上の内容を別科目名で設定していること。
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む）	<p>「合格成績証明書」を提出してください。</p> <p>合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
④ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
⑤ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

（次頁の **注意** も確認すること。）

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁参照)をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁参照)をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

5 修了学年に関する証明書

キリスト教学科 出願条件 4 **方式 I** 資格IV、史学科 出願条件 4 資格VIによる志願者のみ提出

外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校(第10学年以上に相当する課程)で、継続して2年以上の課程を修了した者(修了見込みの者を含む)は、出身学校長が証明した当該課程の「修了証明書」「成績証明書」「在籍期間証明書」のいずれかを提出してください。修了学年数を確認するために使用します。

ただし、調査書等で修了学年数が確認できる場合は、提出の必要はありません。

※証明書は原則として「**原本**」を提出してください。コピーを提出する場合は、「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁参照)を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので自身で作成してかまいません。

6 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（31頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
	Linguaskill※2	• Test Report	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。※7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を読求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TOEFL iBT※6	Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。※7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~7の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAIは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。
URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

7 他言語資格・検定試験の証明書

出願する学科・専修の出願条件を満たす言語資格・検定試験の証明書を提出してください。いずれも言語資格・検定試験の取得年限は設けません。証明書については、「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は[11頁参照](#))を提出してください。

※学科・専修により出願資格の内容が異なるため、必ず出願する学科・専修の出願資格を確認してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

検定試験	証明書
ドイツ語技能検定試験	合格証書、合格証明書または独検語学力証明書のいずれか
Goethe-Zertifikat	合格証
実用フランス語技能検定試験	合格証書または合格証明書のいずれか
DELFD/DALF	ディプロム(合格証書) ※ディプロム(合格証書)が手元に届いていない場合は、仮合格証書の提出を認めます。
TCF	成績証明書 ※Webサイトから出力した成績証明書(PDF)の提出を認めます。
スペイン語技能検定試験	合格証書または合格証明書のいずれか
DELE	合格証書 ※合格証書が手元に届いていない場合は、Webサイトから出力した合格通知の提出を認めます。
中国語検定試験	合格証明書または認定証書のいずれか
漢語水平考試(HSK)	成績報告または成績記載内容証明書のいずれか
ハングル能力検定試験	合格カード、合格証明書または成績証明書のいずれか
韓国語能力試験	成績証明書 ※Webサイトからのダウンロードによる証明書の提出を認めます。
ロシア語能力検定試験	合格証
実用イタリア語検定試験	合格認定証または合格証明書のいずれか
実用タイ語検定試験	合格認定証書
実用ベトナム語技能検定試験(ViLT)	合格証明書

経済学部 出願資格

次の1～3の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[34頁](#)を参照すること）。
2. 本学経済学部（経済学科、会計ファイナンス学科、経済政策学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[34頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定スコア140点以上
(b) 実用英語技能検定 [英検] スコア1,950点以上
(c) GTECスコア930点以上
(d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
(e) TEAPスコア225点以上
(f) TEAP CBTスコア420点以上
(g) TOEFL iBTスコア42点以上
(h) TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,150点以上 (いずれもIPテスト不可)

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

経済学部：出願条件 1 (c) の詳細内容について

出願条件 1 (c) に記載のある「学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年 3月31日までにこれに該当する見込みの者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
- (7) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (8) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定 Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定 [英検] については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

経済学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

入学志願票	志望理由書	調査書	英語資格・ 検定試験証明書
○	○	○	○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。
なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン (消せるものは不可) で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 調査書

調査書を手配する際は、下記①～⑤の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校を卒業している者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。卒業後に発行されたもので、第3学年末までのすべての成績が記載された調査書を提出してください。 出身学校の保存年限経過および廃校・被災その他の事情により調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」「成績証明書」の原本および「調査書が発行されない旨とその理由を記載したメモ」（様式自由・本人作成可）を提出してください。
② 高等学校卒業見込みの者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。 【三学期制の高等学校の場合】 第3学年第1学期までの成績が記載された調査書を提出してください。 【二学期制の高等学校の場合】 第3学年前期までの成績が記載された調査書を提出してください。 ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 ＜第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合＞ 以下2点を調査書に記載してください。 ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む）	「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。
④ 高等学校卒業程度認定審査合格者	「合格証明書」を提出してください。
⑤ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。

（次頁の **注意** も確認すること。）

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁参照)をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁参照)をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

4 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、**2022年9月13日以降**に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（39頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number
	Linguaskill※2	• Test Report	• Username
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合格結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの *従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 *英検協会に登録されている生年月日に誤りがないか、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) *個人番号は、英検IDとは異なります。
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可 • TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可 • 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。*7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 *立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ②電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) *Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。
TOEFL iBT※6	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。*7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ②直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)
TOEIC L&Rおよび TOEIC S&W※8 (IPテスト不可)	• 紙の公式認定証 (Official Score Certificate)※9	原本のみ	• Test Date

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~9の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTEC アセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。
- ※ 8 TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wについては、両方のスコア（4技能）を有していない場合、出願条件を満たしません。片方（2技能）のスコアしか有していない場合はスコアの提出はできません。TOEIC Bridge® Testsのスコアを利用することはできません。
- ※ 9 TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wについては、証明書の「原本」が提出できない場合は「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は11頁参照）を必ず提出してください。出身学校によって証明されていないコピーは認められません。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします（TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wを除く）。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求められることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求められる場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験について、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします（TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wを除く）。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。
URL：<http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

理学部 出願資格

次の1～5の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[42頁](#)を参照すること）。
2. 本学理学部（数学科、物理学科、化学科、生命理学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cおよび **当該学科の次頁の指定科目（*）** を履修している者。理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる（理数数学特論を履修していない場合は、出願前に問い合わせること）。

※高等専門学校の3年次を修了する者、もしくは出願条件1(c)に該当する者（在外教育施設を修了する者を除く）で、出願条件3に定める科目を別の名称の科目により修得している場合は、出願前に問い合わせること。
4. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。

▶利用できる英語資格・検定資格については[42頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定
(b) 実用英語技能検定 [英検]
(c) GTEC
(d) IELTS (Academic Module)
(e) TEAP
(f) TEAP CBT
(g) TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

5. 次の **A**・**B** のいずれかに該当する者。

A 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。

(a) 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、文化・芸術の分野（音楽、演劇、美術、文学、書道、弁論など）における都道府県レベル以上の大会・コンクールなどで上位に入賞した者。
(b) 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、スポーツの分野で都道府県レベル以上の大会においてベスト8以上の成績を収めた者。団体競技の場合は、ベスト8以上の成績を収めたチームで、指導的役割を果たした者もしくはレギュラーまたはそれに準ずる選手として活躍した者。
(c) 外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了した者（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。

（次頁に続く）

㊦ 次の (a)・(b) のいずれかに該当する者。

(a) 日本数学オリンピックの予選に合格した者など、専攻分野の学業に役立つと思われる優れた実績を有する者。

(b) 高等学校等上記出願条件 1 に該当する教育課程第 3 学年第 1 学期までの学習成績において、**当該学科の下記の指定科目(*)**を履修し、それらの評定平均値が4.5以上の者。

※高等専門学校で3年次を修了する者、もしくは出願条件 1 (c) に該当する者（在外教育施設を修了する者を除く）で、出願条件 5 ㊦ (b) に定める科目を別の名称の科目により修得している場合は、出願前に問い合わせること。

※出願条件 1 (c) に該当する者（在外教育施設を修了する者を除く）については、評定平均値の条件は求めない。

*各学科の指定科目

- 数学科の指定科目は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cとする。理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。
- 物理学科の指定科目は、物理基礎、物理とする。理数物理履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。
- 化学科の指定科目は、化学基礎、化学とする。理数化学履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。
- 生命理学科の指定科目は、化学基礎、化学、生物基礎、生物のうちの3科目とする。理数化学、理数生物履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。

注意

- 理学部志願者で、出願期間内に第3学年前期までの成績を調査書に記載することができない二学期制の高等学校の場合には、**必ず出願前に入学センターに問い合わせてください**（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。出願資格を確認するうえで調査書記載に関する確認事項があり、必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。

〈出願資格における注意事項〉

- 出願条件 1 において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに**出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。**
- 出願資格に不明な点がある場合は、**入学センターまで問い合わせてください**（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

理学部：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件1(a)に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

理学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

資格	入学志願票	志望理由書	活動報告書 A	調査書	修了学年 証明書	英語資格・ 検定試験 証明書
A (a)・(b) B (a)	○	○	○	○		○
A (c)	○	○		○	○	○
B (b)	○	○		○		○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類（戸籍抄本、住民票等）またはその旨を証明する出身学校からの書類（調査書への付記でもかまいません）を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。
なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープで訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 活動報告書A（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

出願条件5 **A** (a) / **A** (b) / **B** (a) 資格による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープで訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

※活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「6 英語資格・検定試験の証明書」（47頁）は、任意資料には含めずに提出してください。

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模」「順位」「受賞した名称」等を具体的に入力してください。
- 大会名や賞与名が不明確にならないよう工夫して略記し、内容を入力してください。

方式・資格	入力例
A (a)	適切な入力例：「全国高等学校文芸コンクール俳句部門入選」 適切でない入力例：「全国大会出場経験あり。個人賞受賞」
A (b)	適切な入力例：「関東選抜高等学校テニス大会 団体の部ベスト4」 適切でない入力例：「高校野球夏の大会で、1番ショートベスト4」
B (a)	適切な入力例：「数学部の部長を務め、日本数学オリンピック予選通過した」

4 調査書

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、必ず出願前に入学センターに問い合わせてください（問い合わせ先は3頁参照）。出願条件についての確認事項があります。必要に応じて別途出願書類に関する指示をする場合があります。出願資格については、第2学年末までの成績が記載された調査書で確認します。</p> <p>〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	<p>「合格成績証明書」を提出してください。</p> <p>合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 海外留学等により、指定科目に該当する科目を外国で履修した場合は、入学センターに問い合わせてください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

5 修了学年に関する証明書

出願条件 5 A (c) 資格による志願者のみ提出

外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2年以上の課程を修了した者（修了見込みの者を含む）は、出身学校長が証明した当該課程の「修了証明書」「成績証明書」「在籍期間証明書」のいずれかを提出してください。修了学年数を確認するために使用します。

ただし、調査書等で修了学年数が確認できる場合は、提出の必要はありません。

※証明書は原則として「**原本**」を提出してください。コピーを提出する場合は、「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

6 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（48頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
	Linguaskill※2	• Test Report	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。※7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TOEFL iBT※6	Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。※7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~7の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。
URL：<http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

社会学部 出願資格

次の1～3の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
 - (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者。
 - (c) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者（詳細は、[50頁](#)を参照すること）。
2. 本学社会学部（社会学科、現代文化学科、メディア社会学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[50頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定スコア140点以上
(b) 実用英語技能検定 [英検] スコア1,950点以上
(c) GTEC スコア930点以上
(d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
(e) TEAPスコア225点以上
(f) TEAP CBTスコア420点以上
(g) TOEFL iBTスコア42点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに
出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

社会学部：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS（Academic Module）は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

社会学部 出願書類

選考料を納入後、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。各出願書類の注意事項をよく読み、不足、不備のないように準備してください。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

入学志願票	志望理由書	自由研究	調査書	英語資格・ 検定試験証明書
○	○	○	○	○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類（戸籍抄本、住民票等）またはその旨を証明する出身学校からの書類（調査書への付記でもかまいません）を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 自由研究

現代社会に関するテーマを調査・研究して、考察、分析したことを、「タイトル」「研究の背景・目的・方法」「研究の結果と考察」の要素を含む形で工夫してまとめてください。「自考力」（自主的に問題を発見し、分析し、提言する力）を総合的に評価します。

※自由研究のテーマは、志望学科別に次のとおりです。

社会学科：現代の社会に関するテーマ

現代文化学科：現代の社会と文化に関するテーマ

メディア社会学科：現代の社会とメディアに関するテーマ

注意

- A4判・2ページ分（A3判の場合は1ページ分）に収めること。
 - 用紙の右上に必ず志望学科、氏名（フリガナ）を記載すること。また、ページ番号を記載すること。
 - 提出する用紙の色は自由とする。
 - 手書き、パソコン作成いずれも可とする。
 - 用紙に図表・グラフ・写真などを用いることを可とする。
 - 英語で作成する場合は、別紙（書式自由）にて和訳を付けること。
 - 音声、音楽、動画などを収録したメディアを付けることは認めない。
 - 第2次選考の面接試験において、自由研究に関するプレゼンテーションを行うため、提出書類は必ずコピーを取り、第2次選考に持参すること。
- ※ Web出願システムの指定項目欄には、自由研究の内容を30字以内に要約して入力してください。

4 調査書

調査書を手配する際は、下記①～⑤の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校を卒業している者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。卒業後に発行されたもので、第3学年末までのすべての成績が記載された調査書を提出してください。 出身学校の保存年限経過および廃校・被災その他の事情により調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」「成績証明書」の原本および「調査書が発行されない旨とその理由を記載したメモ」（様式自由・本人作成可）を提出してください。
② 高等学校卒業見込みの者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。 【三学期制の高等学校の場合】 第3学年第1学期までの成績が記載された調査書を提出してください。 【二学期制の高等学校の場合】 第3学年前期までの成績が記載された調査書を提出してください。 ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。 ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む）	「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。
④ 高等学校卒業程度認定審査合格者	「合格証明書」を提出してください。
⑤ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもち、調査書に代えることができます。
 - ・高等専門学校第3学年修了者
 - ・文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

5 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、**2022年9月13日以降**に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（55頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※ ¹	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
	Linguaskill※ ²	• Test Report	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※ ³	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※ ⁴	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※ ⁵	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。※⁷ 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TOEFL iBT※ ⁶	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。※⁷ 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※¹ A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※² 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※³~⁷の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。
URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

法学部 出願資格

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[57頁](#)を参照すること）。
2. 本学法学部（法学科、政治学科、国際ビジネス法学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[57頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定
(b) 実用英語技能検定 [英検]
(c) GTEC
(d) IELTS (Academic Module)
(e) TEAP
(f) TEAP CBT
(g) TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

4. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。

(a) 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、学術・文化・芸術の分野で高い評価を得た者（音楽、演劇、美術、文学、書道、弁論などにおける都道府県レベル以上の大会・コンクールで上位に入賞した者など）。団体での活動の場合は、高い評価を得ることに中心的役割を果たした者。
(b) 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、スポーツの分野で都道府県レベル以上の大会においてベスト8以上の成績を収めた者。団体競技の場合は、ベスト8以上の成績を収めたチームで、指導的役割を果たした者もしくはレギュラーまたはそれに準ずる選手として活躍した者。
(c) 外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了し（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）、かつ、特色ある異文化体験を持つ者。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

法学部：出願条件 1 (c) の詳細内容について

出願条件 1 (c) に記載のある「2024年 4 月から2025年 3 月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件 1 (a) に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年 3 月31日までに満19歳（同年 4 月 1 日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和 4 年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年 3 月31日までに満19歳（同年 4 月 1 日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについては for schools も利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定 Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定 [英検] については、英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検 S-Interview については、二次試験を出願期間の初日から遡って 2 年以内に受験したものを有効とします。なお、英検 IBA は利用できません。
- GTEC については、CBT タイプ、検定版いずれも有効とします。GTEC アセスメント版、GTEC Business、GTEC Academic は利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicator は利用できません。また、One Skill Retake を利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBT については、Test Date Scores を有効とし、MyBest™ Scores は利用できません。Home Edition は利用できません。

法学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

出願条件	入学志願票	志望理由書	活動報告書 B	活動報告書 C	調査書	修了学年 証明書	英語資格・ 検定試験 証明書
4 (a)・(b)	○	○	○		○		○
4 (c)	○	○	○	○	○	○	○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。

「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類（戸籍抄本、住民票等）またはその旨を証明する出身学校からの書類（調査書への付記でもかまいません）を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。

※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。

なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 活動報告書B（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

下記を参考に、必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録タイトル欄】

出願資格に関わる活動の内容や実績が具体的にわかるように要約して記載してください。

出願条件	記入例
(a)	「全国高等学校文芸コンクール俳句部門入選」
(b)	「全国高等学校野球選手権大会千葉県予選会ベスト4（正投手）」
(c)	「高校の2学年をタイの現地校で修了し、ボランティア活動に従事」

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

※活動報告書Bに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Bに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「7 英語資格・検定試験の証明書」（62頁）は、任意資料には含めずに提出してください。

4 活動報告書C（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

出願条件4(c) 資格による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

「あなたが有する特色ある異文化体験について」具体的に1,000字程度で必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

5 調査書

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。 ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）</p>
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	「合格証明書」を提出してください。
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は[11頁参照](#)）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は[11頁参照](#)）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもち、調査書に代えることができます。
 - ・高等専門学校第3学年修了者
 - ・文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

6 修了学年に関する証明書

出願条件 4 (c) 資格による志願者のみ提出

外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了した者（修了見込みの者を含む）は、出身学校長が証明した当該課程の「修了証明書」「成績証明書」「在籍期間証明書」のいずれかを提出してください。修了学年数を確認するために使用します。

ただし、調査書等で修了学年数が確認できる場合は、提出の必要はありません。

※証明書は原則として「**原本**」を提出してください。コピーを提出する場合は、「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

7 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（63頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
	Linguaskill※2	• Test Report	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。*7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を読求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TEAP CBT				
TOEFL iBT※6	Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。*7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~7の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求める場合があります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。

URL：<http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

観光学部 出願資格

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[65頁](#)を参照すること）。
2. 本学観光学部（観光学科、交流文化学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[65頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定スコア140点以上
(b) 実用英語技能検定〔英検〕スコア1,950点以上
(c) GTEC スコア930点以上
(d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 4.0以上
(e) TEAPスコア 225点以上
(f) TEAP CBTスコア 420点以上
(g) TOEFL iBTスコア42点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

4. 次の資格Ⅰ～Ⅳのいずれかに該当する者。

資格Ⅰ	観光関連産業の経営と観光による地域活性化のいずれかに関して、明確な問題意識または将来構想を持ち、それを解決または実現する強い意欲を持つ者。
資格Ⅱ	観光関連産業の後継者で、その経営を通じて社会に貢献する強い意欲と、経営に関する具体的なプランを有する者。
資格Ⅲ	国際間や都市・農村間などの文化交流に積極的に参加した実績と、その実績を通じて観光事業、観光による文化交流に貢献する強い意欲を持つ者。
資格Ⅳ	学校教育における12年以上の課程のうち、通算して3学年以上の課程を日本国外において修了し、かつ、その海外体験を通じて観光事業、文化交流に貢献する強い意欲を持つ者。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

観光学部：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件1(a)に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定 Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTEC アセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retake を利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scores を有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

観光学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

資格	入学志願票	課題作文	調査書	修了学年証明書	英語資格・ 検定試験証明書
資格Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○		○
資格Ⅳ	○	○	○	○	○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。
なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン (消せるものは不可) で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 課題作文

下記の課題について、作文を作成してください。原稿用紙（A 4判、横書き、20字×20行）を使用し、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。なお、パソコンを使用する場合はA 4判、横書き、40字×30行としてください。

提出時には本学Webサイト（<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>）から「観光学部自由選抜入試課題作文表紙」をダウンロードし、表紙として使用してください。

■ 課題テーマ

出願条件 4 資格 I	<p>観光関連産業の経営と観光による地域活性化のいずれかに関して、明確な問題意識または将来構想を持つに至った経緯・理由と、それを解決または実現するための入学後の学習・活動計画について、3,000字程度の文章にまとめてください。</p> <p>課題作文に書かれた内容・論理的構成力・文章表現力などを総合的に評価します。</p>
出願条件 4 資格 II	<p>観光関連産業の経営を継承しようとした経緯・理由と、観光関連産業の経営を通じて社会に貢献しようという意欲を説明し、その意欲をどのように実現しようと考えているのか、その具体的な構想と課題を3,000字程度の文章にまとめてください。なお、継承しようとする企業・組織の名称と概要を課題作文中に明記してください。</p> <p>課題作文に書かれた内容・論理的構成力・文章表現力などを総合的に評価します。</p>
出願条件 4 資格 III	<p>観光を主とする人間の移動と社会・文化の関係について、あなたの経験や知っている事例に言及しながら、「社会や文化の変容」と「多文化共生社会の構想」の観点から2,000字程度で考察してください。</p> <p>課題作文に書かれた内容・論理的構成力・文章表現力などを総合的に評価します。</p>
出願条件 4 資格 IV	<p>海外での経験が観光学部への入学意欲に結びついた理由を具体的に説明し、その意欲を実現するための入学後の学習・活動計画について、3,000字程度の文章にまとめてください。</p> <p>課題作文に書かれた内容・論理的構成力・文章表現力などを総合的に評価します。</p>

3 調査書

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。</p> <p>＜第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合＞ 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	<p>「合格成績証明書」を提出してください。</p> <p>合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが 出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが 出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

4 修了学年に関する証明書

出願条件 4 資格Ⅳ による志願者のみ提出

学校教育における12年以上の課程のうち、通算して3学年以上の課程を日本国外において修了した者は、出身学校長が証明した当該課程の「修了証明書」「成績証明書」「在籍期間証明書」のいずれかを提出してください。修了学年数を確認するために使用します。

ただし、調査書等で修了学年数が確認できる場合は、提出の必要はありません。

※証明書は原則として「**原本**」を提出してください。コピーを提出する場合は、「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は[11頁参照](#))を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

5 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し、取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（71頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
	Linguaskill※2	• Test Report	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがないか、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。※7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を読求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TOEFL iBT※6	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。※7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~7の説明は次頁に掲載。)

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求める場合があります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。

URL：<http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

コミュニティ福祉学部 出願資格

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.8以上のもの。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、73頁を参照すること）。
2. 本学コミュニティ福祉学部（福祉学科、コミュニティ政策学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、73頁を参照すること。

① 実用英語技能検定 [英検]
② GTEC
③ IELTS (Academic Module)
④ TEAP
⑤ TEAP CBT
⑥ TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

4. 次の **資格 I～III** のいずれかに該当する者。

資格 I	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、課外活動の各分野（社会的活動、部活動、クラブ・サークル活動、生徒会活動、起業、まちづくり、国際協力、ボランティア活動など）において主導的・指導的役割を果たし、優れた成果をあげた者。						
資格 II	<p>次の (a) ～ (e) のいずれかに該当する語学の能力に優れた者。</p> <p>(a) 英語については次の①～⑦のいずれかの成績を取得している者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、73頁を参照すること。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上</td></tr> <tr><td>② GTEC スコア1,180点以上</td></tr> <tr><td>③ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上</td></tr> <tr><td>④ TEAP スコア309点以上</td></tr> <tr><td>⑤ TEAP CBT スコア600点以上</td></tr> <tr><td>⑥ TOEFL iBT スコア72点以上</td></tr> </table> <p>⑦ 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、英語に関連する全国大会、国際大会等（例：英語ディベート大会、英語プレゼンテーション大会、英語エッセイコンテスト）で極めて優秀な成績を収めた者。</p> <p>※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※①～⑥については出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。</p> <p>(b) ドイツ語技能検定試験3級以上、Goethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上、またはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 (ÖSD) 4技能すべてA2以上のいずれかの成績を取得している者。</p> <p>(c) 実用フランス語技能検定試験準2級以上、DELTA A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれかの成績を取得している者。</p> <p>(d) 中国語検定試験3級以上、または漢語水平考試 (HSK) 4級210点以上、5級・6級180点以上のいずれかの成績を取得している者。</p> <p>(e) ハングル能力検定試験3級以上、または韓国語能力試験3級以上のいずれかの成績を取得している者。</p> <p>※ (b) ～ (e) については言語資格・検定試験の取得年限は設けない。</p>	① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上	② GTEC スコア1,180点以上	③ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上	④ TEAP スコア309点以上	⑤ TEAP CBT スコア600点以上	⑥ TOEFL iBT スコア72点以上
① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上							
② GTEC スコア1,180点以上							
③ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上							
④ TEAP スコア309点以上							
⑤ TEAP CBT スコア600点以上							
⑥ TOEFL iBT スコア72点以上							

(次頁に続く)

資格Ⅲ

特別支援学校高等部（在籍3年以上）を卒業する者で、高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、校内・校外活動において継続的・主体的なボランティア活動、障害者スポーツ大会、生徒会等で特筆すべき活動を行ったもの。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに**出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。**
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

コミュニティ福祉学部：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件1(a)に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

コミュニティ福祉学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

資格	入学志願票	志望理由書	活動報告書 D	プレゼンテーション 資料	調査書	英語資格・ 検定試験 証明書	言語資格・ 検定試験 証明書
資格Ⅰ・Ⅲ	○	○	○	○	○	○	
資格Ⅱ	○	○	○	○	○	○	○ 資格(b)～(e)のみ

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。
なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認/選考料納入/入学志願票/受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133 頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン (消せるものは不可) で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 活動報告書D（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

出願資格に直接関わる内容で、これまで継続的・主体的に取り組んだ活動の実績について、**800字以内**で具体的に記入してください（団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください）。また、所定欄に、「活動の記録タイトル」「活動の期間」「活動回数あるいは活動頻度・時間」も記入してください。

必ず志願者本人が手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※活動報告書Dに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録タイトル欄】

活動の記録タイトルは、出願資格に関わる活動の内容や実績が具体的にわかるように要約して記載してください。

資格	活動の記録タイトル 記入例
資格Ⅰ	「硬式テニス部の主将として、県ベスト4に入賞」
資格Ⅱ	「実用フランス語技能検定試験準2級取得」
資格Ⅲ	「校外ボランティア活動のリーダーを務め、地域清掃に貢献」

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Dに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「6 英語資格・検定試験の証明書」（78頁）、「7 言語資格・検定試験の証明書」（80頁）は、任意資料には含めず提出してください。

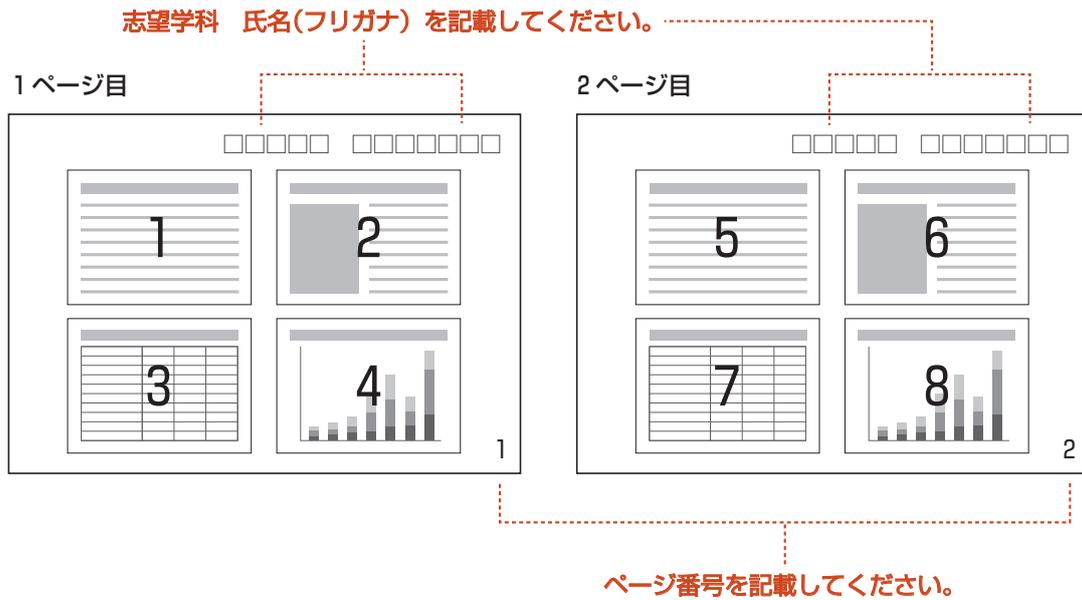
4 プレゼンテーション資料

活動報告書Dの内容に基づき、第2次選考の面接試験で実施するプレゼンテーションの資料を日本語で作成してください。
 ※面接時にプレゼンテーション資料を用いて、口頭発表を7分、質疑応答を13分を行います。

注意

- PowerPointなど、パソコンで作成すること。
- プレゼンテーション資料の右上に志望学科、氏名（フリガナ）を記載すること。
- スライドは8枚以内とし、図表・グラフ・写真などを用いることを可とする。
- プリントアウトした際に、文字が潰れないよう、大きめのフォントで作成すること。
- 1ページあたりスライド4枚を配置し、プリントアウトすること。
- プレゼンテーション資料は2ページ以内（スライドは合計8枚以内）とする。
- A4判、印刷向きは横向きとし、片面印刷とする。また、用紙にページ番号を記載すること。
- 提出書類は必ずコピーを取り、第2次選考に持参すること。

資料作成例



5 調査書

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。</p> <p>＜第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合＞ 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	<p>「合格成績証明書」を提出してください。</p> <p>合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自分で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

6 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（79頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)		証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)
実用英語技能検定 [英検] ^{※1}		いずれか1つを提出してください。 ・合格証明書（和文または英文） ・合格証書（英文） ・英検CSEスコア証明書 ・個人成績表（郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの） ・「英検 可否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの *従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 *英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	・受験年度 ・受験回 ・個人番号（7桁） *個人番号は、英検IDとは異なります。
GTEC ^{※2}	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 ・OFFICIAL SCORE CERTIFICATE ・マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・TEST ID（9桁）
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 ・「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの ・「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・成績番号（9桁）
IELTS (Academic Module) ^{※3}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。^{※5} 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 *立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ②電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	・Test Report Form Number (15-18桁)
TEAP		いずれか1つを提出してください。 ・成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) ・TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。
TEAP CBT				
TOEFL iBT ^{※4}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。^{※5} 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ②直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	・Appointment Number (16桁)

※1 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。

※2 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。

※3 IELTS コンピューター版 (Academic Module) のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。

※4 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。

※5 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ①いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ②コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア(Reading、Listening、Writing、Speaking)」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定[英検]の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類(英語資格・検定試験の証明書原本等)の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定 [英検]	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼 (IELTS、TOEFLのみ)

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続きを行ってください。

URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

7 言語資格・検定試験の証明書

出願条件4 資格Ⅱによる志願者のみ提出

以下に示した出願条件4を満たす言語資格・検定試験の証明書を提出してください。(a)については、出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。(b)～(e)については、言語資格・検定試験の取得年限は設けません。なお、英語以外の言語資格・検定試験の証明書については、「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は[11頁を参照](#))を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

■ (a) 英語による志願者

「6 英語資格・検定試験の証明書」([78頁](#))を確認してください。

※出願条件3と同じ取得資格の場合は、改めて提出する必要はありません。

■ (b) ドイツ語による志願者

取得資格	証明書
ドイツ語技能検定試験	3級以上の合格証書、合格証明書または独検語学力証明書のいずれか
Goethe-Zertifikat	A2以上の合格証
オーストリア政府公認 ドイツ語能力検定試験 (ÖSD)	A2以上の合格証

■ (c) フランス語による志願者

取得資格	証明書
実用フランス語技能検定試験	準2級以上の合格証書または合格証明書のいずれか
DELFF	A2以上のディプロム(合格証書) ※ディプロム(合格証書)が手元に届いていない場合は、仮合格証書の提出を認めます。
TCF	250点以上(ただし補足試験のスコアは含めない)の成績証明書 ※Webサイトから出力した成績証明書(PDF)の提出を認めます。

■ (d) 中国語による志願者

取得資格	証明書
中国語検定試験	3級以上の合格証明書または認定証書のいずれか
漢語水平考試 (HSK)	4級210点以上、5級・6級180点以上の成績報告または成績記載内容証明書

■ (e) 朝鮮語による志願者

取得資格	証明書
ハングル能力検定試験	3級以上の合格カード、合格証明書または成績証明書のいずれか
韓国語能力試験	3級以上の成績証明書 ※Webサイトからのダウンロードによる証明書の提出を認めます。

経営学部 出願資格

方式 A

次の1～3の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が **資格Ⅰ** については3.8以上のもの。 **資格Ⅱ** および **資格Ⅲ** については4.0以上のもの。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が **資格Ⅰ** については3.8以上のもの。 **資格Ⅱ** および **資格Ⅲ** については4.0以上のもの。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[83頁](#)を参照すること）。
2. 本学経営学部（経営学科、国際経営学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 経営学科においては、次の **資格Ⅰ** ～ **資格Ⅲ** のいずれかに該当する者。
国際経営学科においては、次の **資格Ⅲ** に該当する者。

資格Ⅰ 次の (a)・(b) の条件をすべて満たす者。

(a) 高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、スポーツの分野において、国際大会または全国大会で優秀な成績を収めた者。
団体競技の場合には、国際大会または全国大会で優秀な成績を収めたチームで、レギュラーまたはそれに相当する選手として活躍した者もしくは主将など指導的役割を果たした者。

(b) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。
▶利用できる英語資格・検定試験については、[83頁](#)を参照すること。

- ① ケンブリッジ英語検定スコア120点以上
- ② 実用英語技能検定 [英検] スコア1,700点以上
- ③ GTECスコア930点以上
- ④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上
- ⑤ TEAPスコア135点以上
- ⑥ TEAP CBTスコア235点以上
- ⑦ TOEFL iBTスコア42点以上
- ⑧ TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア625点以上（いずれもIPテスト可）

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

資格Ⅱ 次の (a) ~ (c) のいずれかに該当し、かつ (d) に該当する者。

(a) 高等学校等上記出願条件 1 に該当する教育課程在学中に、文化・芸術の分野（音楽、放送、演劇、美術、文学、書道、プレゼンテーション、ディベートなど）における全国または国際レベルの大会において、上位に入賞し、かつ、その活動団体において指導的役割を果たした者。
(b) 高等学校等上記出願条件 1 に該当する教育課程在学中に、ボランティア活動、校内外の活動において指導的役割を果たし、かつ、めざましい実績を挙げた者。
(c) 高等学校等上記出願条件 1 に該当する教育課程在学中に、日商（日本商工会議所）簿記 1 級を取得し、校内の活動において指導的な役割を果たした者。
(d) 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、 83頁 を参照すること。 ① ケンブリッジ英語検定スコア140点以上 ② 実用英語技能検定〔英検〕スコア1,950点以上 ③ GTEC スコア930点以上 ④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上 ⑤ TEAPスコア225点以上 ⑥ TEAP CBTスコア420点以上 ⑦ TOEFL iBTスコア42点以上 ⑧ TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&W のスコアとを合算したスコア1,150点以上（いずれもIPテスト可） ※英語資格・検定試験の成績は 4 技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って 2 年以内に受験したものを有効とする。

資格Ⅲ 次の (a) ~ (i) のいずれかに該当する英語の能力に優れた者。

▶利用できる英語資格・検定試験については、[83頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定スコア160点以上の成績を取得している者。
(b) 実用英語技能検定〔英検〕スコア2,300点以上の成績を取得している者。
(c) GTECスコア1,180点以上の成績を取得している者。
(d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上の成績を取得している者。
(e) TEAPスコア309点以上の成績を取得している者。
(f) TEAP CBT スコア600点以上の成績を取得している者。
(g) TOEFL iBTスコア72点以上の成績を取得している者。
(h) TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,560点以上（いずれもIPテスト不可）の成績を取得している者。
(i) 高等学校等上記出願条件 1 に該当する教育課程在学中に、英語に関連する全国大会、国際大会等（例：英語ディベート大会、英語プレゼンテーション大会、模擬国連大会、英語エッセイコンテスト、SGH 研究発表大会）で極めて優秀な成績を収めた者。

※英語資格・検定試験の成績は 4 技能スコアのみ有効とする。

※(a) ~ (h) については出願期間の初日から遡って 2 年以内に受験したものを有効とする。

〈方式A 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに**出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。**
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

経営学部：方式A出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件1(a)に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定 Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

方式 B

次の1～3の条件をすべて満たす者。

1. 日本国籍を有する者、または日本国の永住許可を受けている者（永住外国人等「出入国管理及び難民認定法」の別表第二に掲げる者）。
2. 国際バカロレア事務局から、2023年4月1日から2025年3月31日までに国際バカロレア資格（IB Diploma）を授与された者もしくは授与される見込みの者。
3. 次の（a）～（i）のいずれかに該当する英語の能力に優れた者。
▶利用できる英語資格・検定試験については、下記を参照すること。

（a）ケンブリッジ英語検定スコア160点以上の成績を取得している者。
（b）実用英語技能検定〔英検〕スコア2,300点以上の成績を取得している者。
（c）GTECスコア1,180点以上の成績を取得している者。
（d）IELTS（Academic Module）オーバーオール・バンド・スコア5.5以上の成績を取得している者。
（e）TEAPスコア309点以上の成績を取得している者。
（f）TEAP CBTスコア600点以上の成績を取得している者。
（g）TOEFL iBTスコア72点以上の成績を取得している者。
（h）TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,560点以上（いずれもIPテスト不可）の成績を取得している者。
（i）高等学校在学中に、英語に関連する全国大会、国際大会等（例：英語ディベート大会、英語プレゼンテーション大会、模擬国連大会、英語エッセイコンテスト、SGH研究発表大会）で極めて優秀な成績を収めた者。

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※（a）～（h）については出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

〈方式B 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件2において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS（Academic Module）は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

経営学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

方式 出願資格	入学 志願票	志望 理由書	活動 報告書 A	活動 報告書 B	活動 報告書 C	調査書	英語資格・ 検定試験 証明書	日商簿記 証明書	IB Diploma
方式 A	資格Ⅰ (経営学科のみ)	○	○	○			○	○	
	資格Ⅱ (経営学科のみ)	○	○	○		○	○	○ 資格(c) のみ	
	資格Ⅲ※1	○	○		○		○ 資格 (a)~(h) のみ		
方式B※1	○	○		○			○ 資格 (a)~(h) のみ		○

※1 国際経営学科は、【方式A】出願条件3 **資格Ⅲ** および【方式B】のみ出願可能です。

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。

※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。

なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は[128～133頁](#)を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト（<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>）からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください（2,000字程度）。黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 活動報告書 A (本学所定書式) [本学Webサイトよりダウンロード](https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html)

【方式 A】出願条件 3 **資格 I**・**資格 II** による志願者のみ提出

本学 Web サイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

下記を参考に、必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

方式・資格	注意事項
【方式 A】 資格 I (経営学科のみ)	国際大会または全国大会で優秀な成績を収めたことを具体的に記入してください。さらに、出場した大会ごとに、大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を記入してください。 団体競技において優秀な成績を収めた場合は、その大会であなたが果たした役割について具体的に記入してください。
【方式 A】 資格 II (a) (経営学科のみ)	出場したコンクール・大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を活動の内容ごとに記入してください。
【方式 A】 資格 II (b)・(c) (経営学科のみ)	活動の成果を具体的に記入してください。

※活動報告書 A に記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書 A に記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」(本学所定用紙)を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学 Web サイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「7 英語資格・検定試験の証明書」(92頁)、「8 日商簿記検定 1 級の合格証書または合格証明書」(94頁)は、任意資料には含めずに提出してください。

(次頁の **注意** も確認すること。)

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- **資格 I** (b)・**資格 II** (d) にかかる英語の資格・試験名、スコア・級は入力しないでください。
- 大会名や賞与名を略記するなど工夫して、出願資格・条件に直接関わる内容を入力してください。
- **資格 I** の場合は、競技名・種目・順位を必ず入力してください。

方式・資格	入力例
【方式 A】 資格 I	「全国高等学校野球選手権大会ベスト 4 (正投手)」 (注) 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模 (全国大会または都道府県大会等)」 「受賞した名称」を明記してください。 (適切でない入力例: 「全国大会出場経験あり。個人賞受賞」)
【方式 A】 資格 II (a)	「全国高等学校文芸コンクール俳句部門入選」 (注) 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模 (全国大会または都道府県大会等)」 「受賞した名称」を明記してください。 (適切でない入力例: 「全国大会出場経験あり。個人賞受賞」)
【方式 A】 資格 II (b)	「古民家再生のボランティアに参画し、学生チーフを務めた」
【方式 A】 資格 II (c)	「日商簿記 1 級取得。生徒会長としても活動した」

4 活動報告書B（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

【方式A】出願条件3 **資格Ⅲ**・【方式B】による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

下記を参考に、必ず志願者本人が手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録タイトル欄】

出願資格を満たす英語資格・検定試験の成績、英語に関連する全国大会・国際大会等の実績を端的にまとめたタイトルをつけてください。

方式・資格	記入例
【方式A】 資格Ⅲ (a) ~ (h) 【方式B】 (a) ~ (h)	「TOEFL iBT 83点取得」
【方式A】 資格Ⅲ (i) 【方式B】 (i)	「高校2年時に模擬国連大会に出場し、優秀大使賞を受賞した」

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容（取得した英語資格または英語に関連する全国大会・国際大会等）で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

※活動報告書Bに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Bに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「7 英語資格・検定試験の証明書」（[92頁](#)）、「9 国際バカロレア資格（IB Diploma）」（[94頁](#)）は、任意資料には含めずに提出してください。

5 活動報告書C（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

【方式A】出願条件3 **資格Ⅱ** による志願者のみ提出（経営学科のみ）

本学Webサイト（<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>）からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

「あなたが果たした指導的役割について」具体的に1,000字程度で必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

6 調査書

【方式A】による志願者のみ提出

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 ＜第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合＞ 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	<p>「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

7 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、**2022年9月13日以降**に受験し取得した4技能(Reading、Listening、Writing、Speaking)のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください(93頁参照)

英語資格・検定試験 (複数提出可)		証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)
ケンブリッジ英語検定 ^{*1}		いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト(Candidate Results Portal)からダウンロードしたStatement of Results(PDF版)をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number
	Linguaskill ^{*2}	• Test Report	コピー可	• Username
実用英語技能検定 [英検] ^{*3}		いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書(和文または英文) • 合格証書(英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表(郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合格結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの *従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 *英検協会に登録されている生年月日に誤りがないか、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号(7桁) *個人番号は、英検IDとは異なります。
GTEC ^{*4}	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID(9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号(9桁)
IELTS (Academic Module) ^{*5}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;">Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。^{*7} 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 *立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名(Institution): 立教大学(Rikkyo University) 部署名(Department): 入学センター(Admissions Office) 住所(Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法(Delivery Method): 電子送信(electronic score delivery)</div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF(PDF版)をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number(15-18桁)
TEAP	TEAP CBT	いずれか1つを提出してください。 • 成績表(OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID(受験番号)(11桁) * Registration ID(受験番号)は、TEAP IDとは異なります。
TOEFL iBT ^{*6}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;">Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。^{*7} 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organizationを選択してください。</div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report(PDF版)をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number(16桁)
TOEIC L&Rおよび TOEIC S&W ^{*8} (方式A 資格I・IIのみ IPテスト可) ^{*9}		いずれか1つを提出してください。 • 紙の公式認定証(Official Score Certificate) ^{*10} • 紙の個人成績表(Institutional Program(IP) Score Report) ^{*10}	原本のみ	• Test Date

^{*1} A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。
^{*2} 公開受験のスコアを有効とします(自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください(ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。
^{*3} 英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です(一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります)。一次試験・二次試験が別日である英検(従来型)、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。

(※4~10の説明は次頁に掲載。)

- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版 (Academic Module) のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。
- ※ 8 TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wについては、両方のスコア（4技能）を有していない場合、出願条件を満たしません。片方（2技能）のスコアしか有していない場合はスコアの提出はできません。TOEIC Bridge® Testsのスコアを利用することはできません。
- ※ 9 TOEIC IPテスト [オンライン] のスコアを利用することはできません。
- ※ 10 TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wについては、証明書の「原本」が提出できない場合は「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」(作成方法は11頁参照) を必ず提出してください。出身学校によって証明されていないコピーは認められません。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア (Reading、Listening、Writing、Speaking)」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定 [英検] の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします (TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wを除く)。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類 (英語資格・検定試験の証明書原本等) の提出を求められることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求められる場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします (TOEIC L&RおよびS&Wを除く)。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定 [英検]	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼 (IELTS、TOEFLのみ)

IELTSならびにTOEFLは証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。

URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

8 日商簿記検定1級の合格証書または合格証明書

【方式A】出願条件3 **資格Ⅱ** (c) による志願者のみ提出（経営学科のみ）

「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

9 国際バカロレア資格（IB Diploma）

【方式B】による志願者のみ提出

【国際バカロレア資格（IB Diploma）取得者】

国際バカロレア資格証書（IB Diploma）およびIB最終試験全6科目の成績評価証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

【国際バカロレア資格（IB Diploma）取得予定者】

2024年11月の最終試験を受験し資格が授与される見込みの者は、在籍校が発行する資格取得見込みの証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

※出願資格確認のために他の提出物を求めることがあります。

※合格した場合、入学手続き時に国際バカロレア資格証書（IB Diploma）の原本の提出が必要です。提出ができない場合、入学が許可されません。

現代心理学部 出願資格

次の1～4の条件をすべて満たす者。

- 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者で、高等学校第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.5以上のもの。
 - 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者で、第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.5以上のもの。
 - 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[97頁](#)を参照すること）。
- 本学現代心理学部（心理学科、映像身体学科）での勉学に強い意欲を持つ者。
- 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。

▶利用できる英語資格・検定試験については、[97頁](#)を参照すること。

(a) ケンブリッジ英語検定
(b) 実用英語技能検定 [英検]
(c) GTEC
(d) IELTS (Academic Module)
(e) TEAP
(f) TEAP CBT
(g) TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- 各学科が定める資格のいずれかに該当する者。

心理学科	
資格Ⅰ	心理学の学修に役立つと思われる優れた能力・実績・経験を有する者。
資格Ⅱ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、校外活動、ボランティア活動、課外活動等において指導的な役割を果たした者、またはめざましい実績を挙げた者。
資格Ⅲ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、文化・芸術の分野（音楽、放送、演劇、美術、文学、書道、弁論など）における全国または国際レベルの大会において、上位に入賞し、かつ、その活動団体において指導的役割を果たした者。
資格Ⅳ	外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了し（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）、かつ、特色ある異文化体験を持つ者。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含まない。
資格Ⅴ	次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、 97頁 を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定スコア160点以上 (b) 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上 (c) GTECスコア1,180点以上 (d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.5以上 (e) TEAPスコア309点以上 (f) TEAP CBTスコア600点以上 (g) TOEFL iBTスコア72点以上 ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

（映像身体学科は次頁に続く）

(出願条件4の続き)

映像身体学科

資格Ⅰ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、ボランティア等の課外の社会的活動において、優れた実績を挙げた者。団体活動の場合には、当該実績を持ち、かつ、指導的立場など、活動成立の過程で欠かせない重要な役割を果たした者。
資格Ⅱ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、音楽、放送、映像、演劇、美術、文学、書道、弁論等の文化・芸術活動において、優れた実績を挙げた者。団体活動の場合には、当該実績を持ち、かつ、指導的立場など、活動成立の過程で欠かせない重要な役割を果たした者。
資格Ⅲ	外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了し（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）、かつ、特色ある異文化体験を持つ者。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

現代心理学部：出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で、出願条件1(a)に定める評定平均値を満たすもの。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- ケンブリッジ英語検定については、A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。ケンブリッジ英語検定Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします（自宅受検のスコアは利用できません）。
- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- GTECについては、CBTタイプ、検定版いずれも有効とします。GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTSコンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorは利用できません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scoresを有効とし、MyBest™ Scoresは利用できません。Home Editionは利用できません。

現代心理学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

学科・資格		入学志願票	志望理由書	活動報告書 A	活動報告書 C	調査書	修了学年 証明書	英語資格・ 検定試験 証明書
心理学科	資格Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○		○		○
	資格Ⅳ	○	○	○	○	○	○	○
	資格Ⅴ	○	○			○		○
映像身体学科	資格Ⅰ・Ⅱ	○	○	○		○		○
	資格Ⅲ	○	○	○	○	○	○	○

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。
なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認/選考料納入/入学志願票/受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン (消せるものは不可) で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 志望理由書（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして志願者本人が日本語で記入してください。

これまでの自分の実績や集中して行ってきたことに触れながら、入学後に何をどのように学びたいのかを、2,000字程度で必ず志願者本人が黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

3 活動報告書A（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

出願条件4 心理学科 資格Ⅰ～Ⅳ、映像身体学科 資格Ⅰ～Ⅲ による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

下記を参考に、必ず志願者本人が手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。団体活動の場合は、団体の中でのあなたの役割や実績なども具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

学 科	資 格	注意事項
心理学科	資格Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ	出願資格に関わる内容を具体的に記入してください。
	資格Ⅲ	出場したコンクール・大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を活動の内容ごとに記入してください。
映像身体学科	資格Ⅰ・Ⅲ	出願資格に関わる内容を具体的に記入してください。
	資格Ⅱ	出場したコンクール・大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を活動の内容ごとに記入してください。

※活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「7 英語資格・検定試験の証明書」（103頁）は、任意資料には含めずに提出してください。

（次頁の **注意** も確認すること。）

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模」「受賞した名称」等を具体的に明記してください。
- 大会名や賞与名を略記するなど工夫して、出願資格・条件に直接関わる内容を入力してください。
- 指定項目欄は出願条件4に関わる活動の内容や実績について入力するものであり、出願条件3に関わる英語の資格・試験名、スコア・級は入力しないでください。

学 科	資 格	入 力 例
心理学科	資格Ⅰ	「学習心理学に関する調査を実施、卒業論文を執筆」
	資格Ⅱ	「学内のボランティア活動の代表として、地域行事や活動に多数参加」
	資格Ⅲ	「全国高等学校文芸コンクール俳句部門 最優秀賞」 (適切でない入力例:「全国大会出場経験あり。個人賞受賞」)
	資格Ⅳ	「高校の2学年をタイの現地校で修了し、ボランティア活動に従事」
映像身体学科	資格Ⅰ	「学内のボランティア活動の代表として、地域行事や活動に多数参加」
	資格Ⅱ	「高校在学時、監督兼カメラマンとして映画を制作・放映」
	資格Ⅲ	「高校3年間をインドネシアにて修了。地元住民に日本文化を紹介」

4 活動報告書C (本学所定書式) [本学Webサイトよりダウンロード](#)**出願条件4 心理学科 資格Ⅳ、映像身体学科 資格Ⅲ による志願者のみ提出**

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

「あなたが有する特色ある異文化体験について」具体的に1,000字程度で必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

5 調査書

調査書を手配する際は、下記①～④の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校卒業見込みの者	<p>【三学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年1学期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>【二学期制の高等学校に在籍している者】 第3学年前期までの成績が記載された、出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。</p> <p>ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	<p>「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。</p>
③ 高等学校卒業程度認定審査合格者	<p>「合格証明書」を提出してください。</p>
④ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	<p>調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。</p>

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・高等専門学校第3学年修了者
 - ・文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

6 修了学年に関する証明書

出願条件 4 心理学科 資格Ⅳ、映像身体学科 資格Ⅲ による志願者のみ提出

外国において、外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了した者（修了見込みの者を含む）は、出身学校長が証明した当該課程の「修了証明書」「成績証明書」「在籍期間証明書」のいずれかを提出してください。修了学年数を確認するために使用します。

ただし、調査書等で修了学年数が確認できる場合は、提出の必要はありません。

※証明書は原則として「**原本**」を提出してください。コピーを提出する場合は、「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）**」（作成方法は[11頁参照](#)）を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

7 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、2022年9月13日以降に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（104頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)	
ケンブリッジ英語検定※1	いずれか1つを提出してください。 • Certificate • Statement of Results • 受験者用成績確認ウェブサイト (Candidate Results Portal) からダウンロードしたStatement of Results (PDF版) をプリントアウトしたもの	コピー可	• Verification Number	
Linguaskill※2	• Test Report	コピー可	• Username	
実用英語技能検定 [英検]※3	いずれか1つを提出してください。 • 合格証明書 (和文または英文) • 合格証書 (英文) • 英検CSEスコア証明書 • 個人成績表 (郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) • 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの * 従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 * 英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	• 受験年度 • 受験回 • 個人番号 (7桁) * 個人番号は、英検IDとは異なります。	
GTEC※4	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 • OFFICIAL SCORE CERTIFICATE • マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• TEST ID (9桁)
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 • 「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの • 「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• 成績番号 (9桁)
IELTS (Academic Module)※5	Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。*7 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 * 立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力求められたら、以下のとおり入力してください。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery) ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	• Test Report Form Number (15-18桁)	
TEAP	いずれか1つを提出してください。 • 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) • TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	• Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。	
TEAP CBT				
TOEFL iBT※6	Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。*7 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。 ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	• Appointment Number (16桁)	

※1 A2 Key、B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiencyの試験種別を利用可能とします。A2 Key、B1 Preliminary、B2 Firstについてはfor schoolsも利用可能とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各試験種別の合格・不合格に関わらず出願可能です。

※2 公開受験のスコアを有効とします (自宅受験のスコアは利用できません)。また、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3か月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください (ベストスコア: 別日に受験した各技能の一番良いスコアを選んで出力したスコア)。

(※3~7の説明は次頁に掲載。)

5

出願資格・出願書類

出願書類 現代心理学部

- ※ 3 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- ※ 4 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。
- ※ 5 IELTS コンピューター版（Academic Module）のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。
- ※ 6 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。
- ※ 7 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア（Reading、Listening、Writing、Speaking）」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定〔英検〕の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求める場合があります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定〔英検〕	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼（IELTS、TOEFLのみ）

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続きを行ってください。

URL：<http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

異文化コミュニケーション学部 出願資格

方式 A

次の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 次の (a) ～ (c) のいずれかに該当する者。
 - (a) 2024年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者。
 - (b) 2024年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者。
 - (c) 2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[106頁](#)を参照すること）。
2. 本学異文化コミュニケーション学部での勉学に強い意欲を持つ者。
3. 次の①～⑤のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[106頁](#)を参照すること。

① 実用英語技能検定 [英検]
② IELTS (Academic Module)
③ TEAP
④ TEAP CBT
⑤ TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

4. 次の (a) ～ (f) のいずれかに該当する者。
 - (a) 次の①～⑤のいずれかの成績を取得している者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[106頁](#)を参照すること。

① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上
② IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上
③ TEAPスコア309点以上
④ TEAP CBTスコア600点以上
⑤ TOEFL iBTスコア72点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- (b) ドイツ語技能検定試験3級以上、Goethe-Zertifikat 4技能すべてA2以上、またはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験（ÖSD）4技能すべてA2以上のいずれかの成績を取得している者。
 - (c) 実用フランス語技能検定試験準2級以上、DELF A2以上、TCF 250点以上（ただし補足試験のスコアは含めない）のいずれかの成績を取得している者。
 - (d) スペイン語技能検定3級以上、またはDELE B1以上のいずれかの成績を取得している者。
 - (e) 中国語検定試験3級以上、または漢語水平考試（HSK）4級210点以上、5級・6級180点以上のいずれかの成績を取得している者。
 - (f) ハングル能力検定試験3級以上、または韓国語能力試験3級以上のいずれかの成績を取得している者。
- ※ (b) ～ (f) については、言語資格・検定試験の取得年限は設けない。

〈方式A 出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3頁参照](#)）。

異文化コミュニケーション学部：方式A 出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2024年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満19歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- 実用英語技能検定〔英検〕については、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicator は利用できません。また、One Skill Retake を利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBTについては、Test Date Scores を有効とし、MyBest™ Scores は利用できません。Home Edition は利用できません。

方式 B

次の1～3の条件をすべて満たす者。

- 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[108頁](#)を参照すること）。
- 本学異文化コミュニケーション学部・研究科での勉学に強い意欲を持つ者。
- 次の**資格 I～IV**のいずれかに該当する者。
 - ▶利用できる英語資格・検定試験については、[108頁](#)を参照すること。

資格 I 通訳翻訳専門コース	次の①～⑤のいずれかの成績を取得している者。 ① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,400点以上 ② IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 6.0以上 ③ TEAP スコア332点以上 ④ TEAP CBT スコア671点以上 ⑤ TOEFL iBT スコア80点以上
資格 II 英語教育専門コース	次の①～⑤のいずれかの成績を取得している者。 ① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,300点以上 ② IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.5以上 ③ TEAP スコア309点以上 ④ TEAP CBT スコア600点以上 ⑤ TOEFL iBT スコア72点以上
資格 III 日本語教育専門コース	次の①～⑤のいずれかの成績を取得している者。 ① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,160点以上 ② IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.0以上 ③ TEAP スコア277点以上 ④ TEAP CBT スコア529点以上 ⑤ TOEFL iBT スコア60点以上
資格 IV 国際協力専門コース	次の①～⑤のいずれかの成績を取得している者。 ① 実用英語技能検定 [英検] スコア2,160点以上 ② IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア 5.0以上 ③ TEAP スコア277点以上 ④ TEAP CBT スコア529点以上 ⑤ TOEFL iBT スコア60点以上

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

〈方式 B 出願資格に関する注意事項〉

- 方式Bは5年間で大学院修士までの学位を取得できる「5年一貫プログラム」志望者を選抜する方式です。
出願条件3 **資格 I**については、大学院科目を履修するまでにIELTS 7.0以上、またはTOEFL iBTスコア100点以上の取得が必要となります。
- 出願条件1において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに出願資格に必要な条件を満たさない場合は、入学が許可されません。
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は[3頁参照](#)）。

異文化コミュニケーション学部：方式B 出願条件1(c)の詳細内容について

出願条件1(c)に記載のある「2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- 実用英語技能検定 [英検] については、英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検 S-Interview については、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検 IBA は利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicator は利用できません。また、One Skill Retake を利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBT については、Test Date Scores を有効とし、MyBest™ Scores は利用できません。Home Edition は利用できません。

異文化コミュニケーション学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

出願資格		入学志願票	課題作文	志望理由書	研究計画書	推薦状	調査書	英語資格・ 検定試験 証明書	言語資格・ 検定試験 証明書
方式A 出願条件 4	(a)	○	○				○	○	
	(b)～(f)	○	○				○	○	○
方式B		○		○	○	○	○	○	

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。

「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類（戸籍抄本、住民票等）またはその旨を証明する出身学校からの書類（調査書への付記でもかまいません）を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。

※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。

なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128～133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 課題作文

【方式A】による志願者のみ提出

AとBの会話と状況説明を読んで、課題①～③に取り組んでください。

課題に取り組むに当たっては、異文化コミュニケーション学部のスローガンが

「ちがいがい」から、その先へ (*Different is where we begin.*)

であることを踏まえてください。また、学部の4つの専門領域も確認してください。

二人の _____ が、ある _____ の状況について話しています。

A: やはり、_____ は _____ でした。

B: そうか…。 _____ と _____ は、相互に _____ からな。

A: はい。 _____ が _____ ないと、 _____ が _____ (の)は、なかなか _____ かと…。

B: うーん。このままでは、 _____ が _____ しまう可能性が高いな。

A: はい _____ が _____ するように、 _____ に _____ たのですが、 _____ は _____ (な)ので、なかなか _____。

B: _____ と _____ は、 _____ がまったく _____ から、 _____ (の)は、かなり _____ だろうな。

A: そうなんです。でも、もし _____ が _____ ば、 _____ が _____ でしょうか？

B: うーん。確かに _____ は大切だが、 _____ は _____ (だ)から、うまくいくかどうか…。

* () 内の文字は使わなくてもよい。

この二人の話聞く限り、状況はなかなか難しそうです。

しかし、あなたは、この状況を改善しなければなりません。

世界中の人の中から、3人のメンバーを選び、あなたを含めた4人でこの状況を改善してください。与えられた期間は3年です。

- 課題① 上記の会話の下線部に語句を入れて、どんな状況なのかを示してください（追加した語句には下線を引いてください）。下線部に入れる語句の長さは、自由です（長くても構いません）。
- 課題②と③を、合計2,000字～3,000字程度でまとめてください。文章に加えて、必要ならイラスト、表などを作成して、付けても構いません。
 - ▶ 課題② あなたはどんな3人をメンバーに選びましたか。選んだ人物はどういう人物か、なぜその人を選んだのかを説明してください。
 - ▶ 課題③ 3年の間に、あなたたち4人は、どういうプロセスで状況を改善していきますか。メンバー4人の役割がわかるように、3年間の状況改善プロセスを示してください。果たして3年でこの状況を改善することができるでしょうか。
- 参考にした文献がある場合は、末尾に参考文献表を付けてください。

提出時には、本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) から「異文化コミュニケーション学部自由選抜入試課題作文表紙」をダウンロードし、表紙として使用してください。

注意

- 手書き・パソコン作成は問いませんが、必ず志願者本人が作成してください。
- 枚数に指定はありません。
- 手書きの場合は、原稿用紙（A4判、横書き、20字×20行）を使用し、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。
- パソコンを使用する場合は、A4判、横書き、40字×30行としてください。
- 日本語で記入してください。
- 誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。
- 参考文献を入れる場合は、文字数にはカウントしないでください。

3 志望理由書

【方式B】による志願者のみ提出

異文化コミュニケーション学部を志望する理由を、以下2点を明確に記入して、**600字程度**でまとめてください。

1. 立教大学の異文化コミュニケーション学部を志望する理由
2. 5年一貫プログラムを希望する理由

提出時には、本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) から「異文化コミュニケーション学部自由選抜入試志望理由書表紙」をダウンロードし、表紙として使用してください。

注意

- 手書き・パソコン作成は問いませんが、必ず志願者本人が作成してください。
- 手書きの場合は、原稿用紙（A4判、横書き、20字×20行）を使用し、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。
- パソコンを使用する場合は、A4判、横書き、40字×30行としてください。
- 日本語で記入してください。

4 研究計画書

【方式B】による志願者のみ提出

異文化コミュニケーション学部5年一貫プログラムを志望するにあたって、以下2点に注意して**2,000字程度**（英語の場合は**800語程度**）で作成してください。なお、**資格Ⅲ**（日本語教育専門コース）の場合は**日本語**で、その他の資格（コース）の場合は、**日本語または英語**で作成してください。

1. 大学における研究計画と大学院における研究計画を明確に記入してください。大学では何を研究し、それを踏まえて大学院ではどう発展させていくのかがわかるように記入してください。（「大学における研究計画」、「大学院における研究計画」のようにきちんと分けて記入してください。）
2. 研究計画書には、参考文献、引用文献のリストを必ず記入してください。（研究計画書は、どの授業を履修するかだけでなく、どんなテーマで何を明らかにしようとするかを記入するものです。関連する分野の本や論文を読んだうえで記入してください。）

提出時には本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) から「研究計画書 表紙」をダウンロードし、表紙として使用してください。

注意

- 手書き・パソコン作成は問いませんが、必ず志願者本人が作成してください。
- 手書きの場合は、原稿用紙（A4判、横書き、20字×20行）を使用し、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。
- パソコンを使用する場合は、A4判、横書き、40字×30行としてください。
- 誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。
- 第2次選考の面接試験において、研究計画書に関するプレゼンテーションを行うため、提出書類は必ずコピーを取り、第2次選考に持参してください。

5 推薦状（本学所定書式） [本学Webサイトよりダウンロード](#)

【方式B】による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして作成してください。

- ① 出身高校の教員を原則とし、これまでの活動を紹介するにふさわしい人物に作成を依頼し、1通提出してください。
手書き・パソコン作成は問いません。
- ② 推薦者氏名欄を誤って記入した場合は、必ず二重線と推薦者の訂正印で訂正してください。

6 調査書

※調査書を手配する際は、下記①～⑤の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校を卒業している者（【方式B】のみ）	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。卒業後に発行されたもので、第3学年末までのすべての成績が記載された調査書を提出してください。
② 高等学校卒業見込みの者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。 【三学期制の高等学校の場合】 第3学年第1学期までの成績が記載された調査書を提出してください。 【二学期制の高等学校の場合】 第3学年前期までの成績が記載された調査書を提出してください。 ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 ＜第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合＞ 以下2点を調査書に記載してください。 ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者	「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。
④ 高等学校卒業程度認定審査合格者	「合格証明書」を提出してください。
⑤ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に、成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は再度提出する必要はありません。

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は[11頁参照](#)）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」（作成方法は[11頁参照](#)）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもち、調査書に代えることができます。
 - ・高等専門学校第3学年修了者
 - ・文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

7 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、**2022年9月13日以降**に受験し取得した4技能(Reading、Listening、Writing、Speaking)のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください (114頁参照)

英語資格・検定試験 (複数提出可)	証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)
実用英語技能検定 [英検] ^{※1}	<p>いずれか1つを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 合格証明書(和文または英文) 合格証書(英文) 英検CSEスコア証明書 個人成績表(郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの) 「英検 合否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの <p>*従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。</p> <p>*英検協会に登録されている生年月日に誤りがなければ、あらかじめご自身で確認してください。</p> <p>登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。</p>	コピー可	<ul style="list-style-type: none"> 受験年度 受験回 個人番号(7桁) *個人番号は、英検IDとは異なります。
IELTS (Academic Module) ^{※2}	<p>Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。^{※4}</p> <p>申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。</p> <p>*立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。</p> <p>電子送信の依頼の際に、次の項目について入力求められたら、以下のとおり入力してください。</p> <p>機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery)</p> <p>①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。</p> <p>① Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの</p> <p>② 電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)</p>	コピー可	<ul style="list-style-type: none"> Test Report Form Number (15-18桁)
TEAP TEAP CBT	<p>いずれか1つを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの 	コピー可	<ul style="list-style-type: none"> Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。
TOEFL iBT ^{※3}	<p>Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。^{※4}</p> <p>本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください。</p> <p>①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。</p> <p>① Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの</p> <p>② 直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)</p>	コピー可	<ul style="list-style-type: none"> Appointment Number (16桁)

※1 英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です(一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります)。一次試験・二次試験が別日である英検(従来型)、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。

※2 IELTS コンピューター版 (Academic Module) のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。

※3 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。

※4 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に返信することができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア(Reading、Listening、Writing、Speaking)」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定[英検]の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。
詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類(英語資格・検定試験の証明書原本等)の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。

Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定 [英検]	03-3266-8311
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼 (IELTS、TOEFLのみ)

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続を行ってください。

URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

8 言語資格・検定試験の証明書

【方式A】による志願者のみ提出

以下に示した出願条件4を満たす言語資格・検定試験の証明書を提出してください。(a)については、出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。(b)～(f)については、言語資格・検定試験の取得年限は設けません。なお、英語以外の言語資格・検定試験の証明書については、「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」(作成方法は11頁を参照)を提出してください。

※証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してかまいません。

■ (a) 英語による志願者

「7 英語資格・検定試験の証明書」(113頁)を確認してください。

※出願条件3と同じ取得資格の場合は、改めて提出する必要はありません。

■ (b) ドイツ語による志願者

取得資格	証明書
ドイツ語技能検定試験	3級以上の合格証書、合格証明書または独検語学力証明書のいずれか
Goethe-Zertifikat	A2以上の合格証
オーストリア政府公認 ドイツ語能力検定試験 (ÖSD)	A2以上の合格証

■ (c) フランス語による志願者

取得資格	証明書
実用フランス語技能検定試験	準2級以上の合格証書または合格証明書のいずれか
DELF	A2以上のディプロム(合格証書) ※ディプロム(合格証書)が手元に届いていない場合は、仮合格証書の提出を認めます。
TCF	250点以上(ただし補足試験のスコアは含めない)の成績証明書 ※Webサイトから出力した成績証明書(PDF)の提出を認めます。

■ (d) スペイン語による志願者

取得資格	証明書
スペイン語技能検定	3級以上の合格証書または合格証明書のいずれか
DELE	B1以上の合格証書 ※合格証書が手元に届いていない場合は、Webサイトから出力した合格通知の提出を認めます。

■ (e) 中国語による志願者

取得資格	証明書
中国語検定試験	3級以上の合格証明書または認定証書のいずれか
漢語水平考試 (HSK)	4級210点以上、5級・6級180点以上の成績報告または成績記載内容証明書

■ (f) 朝鮮語による志願者

取得資格	証明書
ハングル能力検定試験	3級以上の合格カード、合格証明書または成績証明書のいずれか
韓国語能力試験	3級以上の成績証明書 ※Webサイトからのダウンロードによる証明書の提出を認めます。

スポーツウエルネス学部 出願資格

次の1～5の条件をすべて満たす者。

- 次の(a)～(c)のいずれかに該当する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ）を卒業する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに通常の課程による12年の学校教育を修了する者。
 - 2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（詳細は、[117頁](#)を参照すること）。
- 高等学校を卒業している者は高等学校の評定平均値が3.5以上のもの。
 高等学校卒業見込みの者は第3学年第1学期までの全体の評定平均値が3.5以上のもの。
 なお、出願条件1(c)に該当する者（在外教育施設を修了する者を除く）および出願条件5 **資格Ⅶ** で出願する者については、評定平均値の条件は設けない。
- 本学スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科での勉学に強い意欲を持つ者。
- 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。
 ▶利用できる英語資格・検定試験については、[117頁](#)を参照すること。

(a) 実用英語技能検定 [英検]
(b) GTEC
(c) IELTS (Academic Module)
(d) TEAP
(e) TEAP CBT
(f) TOEFL iBT

※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。

※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。

- 次の**資格Ⅰ～Ⅶ**のいずれかに該当する者。

資格Ⅰ	高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、スポーツの分野（パラスポーツおよびeスポーツを含む）で優秀な成績を収めた者もしくは当該成績を収めた者に対して指導的役割を果たした者（選手以外を含む）。ただし、スポーツ競技の種類は、 資格Ⅱ の対象となるスポーツ競技種目を除く。			
資格Ⅱ	<p>高等学校等上記出願条件1に該当する教育課程在学中に、スポーツの分野で都道府県レベル以上の大会においてベスト8以上の成績を収めた者もしくは当該成績を収めた者に対して指導的役割を果たした者（選手以外を含む）。団体競技の場合は、ベスト8以上の成績を収めたチームで、レギュラーまたはそれに準ずる選手として活躍した者もしくは指導的役割を果たした者（選手以外を含む）。ただし、スポーツ競技の種類は下表の種目とする。</p> <div style="background-color: #e0f2f1; padding: 10px;"> <p>【対象となるスポーツ競技種目一覧】 ※五十音順</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・合気道 ・アイスホッケー（男子） ・アメリカンフットボール（男子） ・空手道 ・弓道 ・剣道 ・硬式野球（男子） ・ゴルフ ・サッカー（男子） ・山岳 ・自転車競技 ・射撃 ・柔道 ・重量挙げ（ウエイトリフティング） ・準硬式野球（男子） ・少林寺拳法 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳競技 ・スキー ・スピードスケート ・相撲（男子） ・ソフトテニス ・体操競技（新体操を含む） ・卓球（男子） ・卓球（女子） ・テニス ・軟式野球（男子） ・日本拳法 ・馬術 ・バスケットボール（男子） ・バスケットボール（女子） ・バドミントン（男子） ・バドミントン（女子） </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール（男子） ・バレーボール（女子） ・ハンドボール（男子） ・フィギュアスケート ・フェンシング ・ボート ・ボクシング（男子） ・ホッケー ・洋弓（アーチェリー） ・ヨット ・ラグビー（男子） ・ラグロス（男子） ・ラグロス（女子） ・陸上競技 ・レスリング </td> </tr> </table> </div> <p>※山岳については、登山または縦走競技に限る。 ※水泳競技については、競泳競技に限る。 ※(男子) (女子) の記載はその競技の選手の性別を指し、選手以外の者の性別は問わない。当てはまらない場合は、資格Ⅰで出願すること。 ※性別の記載がない競技種目については、性別は問わない。 ※パラスポーツ競技は募集競技種目の対象とはならない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合気道 ・アイスホッケー（男子） ・アメリカンフットボール（男子） ・空手道 ・弓道 ・剣道 ・硬式野球（男子） ・ゴルフ ・サッカー（男子） ・山岳 ・自転車競技 ・射撃 ・柔道 ・重量挙げ（ウエイトリフティング） ・準硬式野球（男子） ・少林寺拳法 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳競技 ・スキー ・スピードスケート ・相撲（男子） ・ソフトテニス ・体操競技（新体操を含む） ・卓球（男子） ・卓球（女子） ・テニス ・軟式野球（男子） ・日本拳法 ・馬術 ・バスケットボール（男子） ・バスケットボール（女子） ・バドミントン（男子） ・バドミントン（女子） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール（男子） ・バレーボール（女子） ・ハンドボール（男子） ・フィギュアスケート ・フェンシング ・ボート ・ボクシング（男子） ・ホッケー ・洋弓（アーチェリー） ・ヨット ・ラグビー（男子） ・ラグロス（男子） ・ラグロス（女子） ・陸上競技 ・レスリング
<ul style="list-style-type: none"> ・合気道 ・アイスホッケー（男子） ・アメリカンフットボール（男子） ・空手道 ・弓道 ・剣道 ・硬式野球（男子） ・ゴルフ ・サッカー（男子） ・山岳 ・自転車競技 ・射撃 ・柔道 ・重量挙げ（ウエイトリフティング） ・準硬式野球（男子） ・少林寺拳法 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳競技 ・スキー ・スピードスケート ・相撲（男子） ・ソフトテニス ・体操競技（新体操を含む） ・卓球（男子） ・卓球（女子） ・テニス ・軟式野球（男子） ・日本拳法 ・馬術 ・バスケットボール（男子） ・バスケットボール（女子） ・バドミントン（男子） ・バドミントン（女子） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール（男子） ・バレーボール（女子） ・ハンドボール（男子） ・フィギュアスケート ・フェンシング ・ボート ・ボクシング（男子） ・ホッケー ・洋弓（アーチェリー） ・ヨット ・ラグビー（男子） ・ラグロス（男子） ・ラグロス（女子） ・陸上競技 ・レスリング 		
資格Ⅲ	芸術分野（音楽、バレエ、書道、日本舞踊など）で、優秀な成績を収めた者。			

(次頁に続く)

(出願条件 5 の続き)

資格Ⅳ	自然・環境分野（ボーイスカウトやガールスカウト、山岳活動やアウトドア活動、自然環境ボランティア、持続可能な社会づくりに関わる活動など）で特別な実績を挙げた者。
資格Ⅴ	文系分野（小説、ジャーナリズムなど）で全国または国際レベルの大会への出場経験を有する者。
資格Ⅵ	理系分野の全国または国際レベルの大会（科学オリンピック〈数学、物理、化学、生物学、地学、情報〉、日本学生科学賞、高校生科学技術チャレンジ、ロボットコンテスト、中高生・スポーツデータ解析コンペティション、SIGNATEなど）への出場や理系分野の学会発表の経験を有する者。
資格Ⅶ	次の（i）・（ii）のいずれかを満たす者。 （i）外国において、外国の学校教育制度に基づく中学校・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、継続して3学年以上の課程を修了した者（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）。 （ii）外国において、外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校で、通算して5学年以上の課程を修了した者（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）。 ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校」には、在外教育施設は含まれない。

〈出願資格に関する注意事項〉

- 出願条件 1 において、「見込み」で受験して合格した者が、2025年3月31日までに**出願資格に必要な条件を満たせない場合は、入学が許可されません。**
- 出願資格に不明な点がある場合は、入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

スポーツウエルネス学部：出願条件 1 (c) の詳細内容について

出願条件 1 (c) に記載のある「2023年4月から2025年3月までに学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。」とは、以下のいずれかに該当する者を指す。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者で出願条件 2 に定める**評定平均値を満たすもの**。
- (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者（旧制学校等を修了した者は含めない）。
- (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
ただし、2025年3月31日までに満20歳（同年4月1日が誕生日の者を含む）以上になる者は含めない。
- (7) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

利用できる英語資格・検定試験についての注記

- 実用英語技能検定 [英検] については、英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検 S-Interview については、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。なお、英検 IBA は利用できません。
- GTEC については、CBT タイプ、検定版いずれも有効とします。GTEC アセスメント版、GTEC Business、GTEC Academic は利用できません。
- IELTS (Academic Module) は、IELTS コンピューター版も有効とします。IELTS Online、IELTS Indicator は利用できません。また、One Skill Retake を利用したスコアは受け付けません。
- TOEFL iBT については、Test Date Scores を有効とし、MyBest™ Scores は利用できません。Home Edition は利用できません。

スポーツウエルネス学部 出願書類

各出願書類の注意事項をよく読み、下記の書類を願書受付センターへ送付してください。

※出願書類に不足、不備がある場合は出願を認めません。

※不明な点がある場合は自身で判断せず、必ず出願前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は [3 頁参照](#)）。

資格	入学志願票	競技実績 報告書・ 証明資料	活動報告書A	調査書	英語資格・ 検定試験 証明書	小学校・中学校の 在籍期間証明書
資格Ⅰ・Ⅱ	○	○		○	○	
資格Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	○		○	○	○	
資格Ⅶ	○		○	○	○	○ [*]

※高等学校発行の証明書で、出願条件 5 **資格Ⅶ** を満たすために必要な修了学年数が確認できない場合には提出してください。

(1) 証明書原本の返却について

いったん提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書の「原本」が1通しかなく、かつ「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」を提出できない等、やむを得ない理由により証明書原本の返却を希望する場合は、「証明書原本返却願」と「返却用封筒 (送料分の切手を貼ったもの)」を出願書類に同封してください。なお、返却には出願書類受領後2週間程度かかります。出願後の申請は受け付けませんので、注意してください。「証明書原本返却願」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

(2) Web出願における志願者氏名の表記と、「調査書」や「証明書」等の氏名表記が異なる場合

同一人物である旨を証明する公的書類 (戸籍抄本、住民票等) またはその旨を証明する出身学校からの書類 (調査書への付記でもかまいません) を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。

※旧字や略字と常用漢字との差異は、同一人物である旨を証明する書類の提出は不要です。

なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

1 入学志願票 [Web出願システムよりプリントアウト](#)

出願情報の登録・選考料納入後、マイページ「STEP4 出願状況確認/選考料納入/入学志願票/受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。

※出願情報の登録・選考料納入の詳細は [128~133頁](#) を確認してください。

※マイページにはWeb出願システムガイダンスからログインしてください。

※プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン (消せるものは不可) で記入してください。ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」は修正しないでください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

2 競技実績報告書・証明資料

出願条件5 資格Ⅰ・Ⅱによる志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。競技実績報告書には、出願条件5 資格Ⅰ・Ⅱを満たす優秀な成績を収めたことを証明できる資料を必ず添付してください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

出願条件5 資格Ⅰ・Ⅱで定める実績について、その内容や集中して行ってきたことの時期（期間）などを具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してかまいません。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

資格	注意事項
出願条件5 資格Ⅰ	スポーツの分野（パラスポーツおよびeスポーツを含む）で優秀な成績を収めたことを具体的に記入してください。 指導的役割を果たした者は、その内容について具体的に記入してください。
出願条件5 資格Ⅱ	都道府県レベル以上の大会においてベスト8以上の成績を収めたことを具体的に記入してください。さらに、出場した大会ごとに、大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を記入してください。 優秀な成績を収めた大会であなたが果たした役割についても具体的に記入してください。

【競技実績証明資料の提出について】

競技実績報告書に記入した出願条件5 資格Ⅰ・Ⅱに定める実績の証明資料（コピー可。返却不可）を競技実績報告書の3枚目以降に添付し、ホチキス等で留めてください。証明資料には、志願者氏名、競技種目名、大会名、順位等の客観的内容が記載されているものを提出してください。

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模」「順位」「受賞した名称」等を具体的に入力してください。
- 大会名や賞与名が不明確にならないよう工夫して略記し、内容を入力してください。

資格	入力例
出願条件5 資格Ⅰ	「全日本U-18フットサル選手権 優勝」
出願条件5 資格Ⅱ	「全国高等学校野球選手権大会千葉県予選会ベスト4（正選手）」

3 活動報告書 A (本学所定書式) [本学Webサイトよりダウンロード](#)

出願条件 5 資格Ⅲ～Ⅶ による志願者のみ提出

本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトして、日本語で作成してください。

必ず志願者本人が、黒または青のボールペン（消せるものは不可）で手書きで記入のうえ、高等学校長、所属団体の長、または志願者本人の活動を証明できる人物（3親等以内の親族を除く）の署名捺印を受けてください。

※誤って記入した場合は、修正液・修正テープ等で訂正し、上から丁寧に記入し直してください。

※欄外への記入、指定枚数以上の提出は認めません。

【活動の記録欄】

出願資格に関わる内容で、これまでの自分の実績や集中して行ってきたことの時期（期間）、内容などを具体的に記入してください。また、出願資格以外の活動（クラブ活動、大会出場、委員会活動、ボランティア活動等）についても記入してください。記入する場合は、実績の時期（期間）、内容を具体的に説明してください。

資格	注意事項
出願条件 5 資格Ⅲ・Ⅳ・Ⅶ	出願資格に直接関わる内容を具体的に記入してください。
出願条件 5 資格Ⅴ・Ⅵ	出場したコンクール・大会の名称、規模、運営母体、およびあなたが所属していた団体の名称を活動の内容ごとに記入してください。

※活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品がある場合は、任意で提出することができます。提出方法の詳細は【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】を確認してください。

【活動の実績や内容を説明する資料・作品の任意提出について】

活動報告書Aに記入した実績や内容を説明する資料、大会プログラム、作品を提出する場合は、「任意資料表紙」（本学所定用紙）を表紙とし、該当する資料をすべてホチキス等で留めてください。資料は返却しませんので、コピーした資料を提出してください。

「任意資料表紙」は本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>) からダウンロードしてください。

なお、音声、音楽、動画などを収録したメディアを提出する場合は、「任意資料表紙」を含む資料一式をクリアファイルに入れて提出してください。

※出願資格を証明する「5 英語資格・検定試験の証明書」（[122頁](#)）は、任意資料には含めずに提出してください。

注意 Web 出願システムの指定項目欄入力について

- 出願資格に直接関わる活動の内容や実績を30字以内で入力してください。
- 氏名、在籍している学校名は入力しないでください。
- 出願資格に沿うよう、「分野」「大会規模」「順位」「受賞した名称」等を具体的に入力してください。
- 大会名や賞与名が不明確にならないよう工夫して略記し、内容を入力してください。

資格	入力例
出願条件 5 資格Ⅲ	「全日本合唱コンクール高等学校部門 金賞」
出願条件 5 資格Ⅳ	「グッドライフアワード 環境大臣賞 優秀賞」
出願条件 5 資格Ⅴ	「全国高等学校文芸コンクール俳句部門 最優秀賞」
出願条件 5 資格Ⅵ	「日本数学オリンピック 優秀賞」
出願条件 5 資格Ⅶ	「オーストラリアの現地高校を第9学年から第12学年まで修了」

4 調査書

調査書を手配する際は、下記①～⑤の該当する注意事項を確認してください。

対象者	提出における注意事項
① 高等学校を卒業している者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。卒業後に発行されたもので、第3学年末までのすべての成績が記載された調査書を提出してください。
② 高等学校卒業見込みの者	出身学校長が証明し、厳封されたものを提出してください。 【三学期制の高等学校の場合】 第3学年第1学期までの成績が記載された調査書を提出してください。 【二学期制の高等学校の場合】 第3学年前期までの成績が記載された調査書を提出してください。 ただし、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない二学期制の高等学校の場合は、第2学年末までの成績が記載された調査書で出願資格を確認します。 〈第2学年末までの成績が記載された調査書を提出する場合〉 以下2点を調査書に記載してください。 ・備考欄に、出願期間内に第3学年前期までの成績を記載することができない旨 ・第3学年前期に履修中の科目の評定欄に「*」等の印（成績の取得が判別可能なように記載してください。手書きの記載でもかまいません。）
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者	「合格成績証明書」を提出してください。 合格見込みの者は、成績の記載された「合格見込成績証明書」を提出してください。
④ 高等学校卒業程度認定審査合格者	「合格証明書」を提出してください。
⑤ 日本以外の学校教育制度に基づく高等学校の出身者	調査書の提出は不要です。成績証明書と卒業（見込）証明書を提出してください。 出願資格事前審査の際に成績証明書および卒業（見込）証明書を提出している場合は、再度提出する必要はありません。

注意

- 海外留学により単位認定を受けた場合は、外国の高等学校の発行する「成績や在籍に関する証明書」の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については、公的機関による証明は不要ですので自分で作成してかまいません。
- 海外留学により単位認定を受け、一括認定のため当該期間の成績が算出されない場合、当該期間を除いた評定平均値を出願資格の条件とします。
- 転校歴のある者は、高等学校第1学年からのすべての成績および在籍歴がわかるように、各校の調査書・成績証明書などの「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)**」（作成方法は11頁参照）をあわせて提出してください。
- 次に該当する場合は、出身学校において文部科学省が定めた調査書に準じて作成したものをもって、調査書に代えることができます。
 - ・ 高等専門学校第3学年修了者
 - ・ 文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ・ 文部科学省の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者

5 英語資格・検定試験の証明書

以下に示した出願資格を証明する英語資格・検定試験の証明書を提出してください。ただし、**2022年9月13日以降**に受験し取得した4技能（Reading、Listening、Writing、Speaking）のスコアに限ります。

注意 を必ず確認してください（123頁参照）

英語資格・検定試験 (複数提出可)		証明書	コピー可否	Web出願システムの入力項目 (スコア、受験年月日を除く)
実用英語技能検定 [英検] ^{※1}		いずれか1つを提出してください。 ・合格証明書（和文または英文） ・合格証書（英文） ・英検CSEスコア証明書 ・個人成績表（郵送で届いた4技能のスコアが記載されているもの） ・「英検 可否結果閲覧サービス」で表示される個人成績表をプリントアウトしたもの *従来型は、一次試験に不合格の場合はスコアを利用することはできません。 *英検協会に登録されている生年月日に誤りがないか、あらかじめご自身で確認してください。 登録している生年月日に誤りがある場合には、実施団体に正しい生年月日に変更を依頼するか、間違えて登録されている生年月日を提出証明書に記載してください。	コピー可	・受験年度 ・受験回 ・個人番号（7桁） *個人番号は、英検IDとは異なります。
GTEC ^{※2}	GTEC CBT	いずれか1つを提出してください。 ・OFFICIAL SCORE CERTIFICATE ・マイページの「受験履歴・オフィシャルスコア証明書追加申請履歴」の画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・TEST ID（9桁）
	GTEC 検定版	いずれか1つを提出してください。 ・「大学入学成績連携システム」のWeb画面をプリントアウトしたもの ・「Benesseマナビジョン」のWeb画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・成績番号（9桁）
IELTS (Academic Module) ^{※3}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼してください。^{※5} 申請書の要望欄や特記事項欄に「電子送信を希望する」と記載してください。 *立教大学はIELTSから電子送信が可能な機関として登録されています。 電子送信の依頼の際に、次の項目について入力をお願いします。 機関名 (Institution): 立教大学 (Rikkyo University) 部署名 (Department): 入学センター (Admissions Office) 住所 (Address): 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 (3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-8501) 送付方法 (Delivery Method): 電子送信 (electronic score delivery)</p> </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Report Formまたは、My PageからダウンロードできるeTRF (PDF版) をプリントアウトしたもの ②電子送信の依頼が完了していることがわかるもの (「立教大学/Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等)	コピー可	・Test Report Form Number (15-18桁)
TEAP	TEAP CBT	いずれか1つを提出してください。 ・成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) ・TEAPウェブサイトの成績確認画面をプリントアウトしたもの	コピー可	・Registration ID (受験番号) (11桁) * Registration ID (受験番号) は、TEAP IDとは異なります。
TOEFL iBT ^{※4}		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。^{※5} 本学のInstitution Codeは「0751」です。 Undergraduate Organization を選択してください</p> </div> ①および②の両方を提出してください。どちらか一方のみの提出では受け付けません。 ①Test Taker Score Reportまたは、My Home PageからダウンロードしたTest Taker Score Report (PDF版) をプリントアウトしたもの ②直送依頼が完了していることがわかるもの (通知メールやマイページのプリントアウト等)	コピー可	・Appointment Number (16桁)

※1 英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewいずれのスコアも有効とします。出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です（一次試験で取得したスコアのみで基準を満たした場合でも、二次試験を受験している必要があります）。一次試験・二次試験が別日である英検（従来型）、英検S-Interviewについては、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。なお、英検IBAは利用できません。

※2 GTECアセスメント版、GTEC Business、GTEC Academicのスコアを利用することはできません。

※3 IELTS コンピューター版 (Academic Module) のスコアも有効とします。IELTS Online、IELTS Indicatorのスコアを利用することはできません。また、One Skill Retakeを利用したスコアは受け付けません。

※4 Test Date Scoresのスコアを有効とし、MyBest™ Scoresを利用することはできません。Home Editionのスコアを利用することはできません。

※5 スコア直送については、誤配、事故による郵送の遅延、手配ミス等、理由の如何を問わず本学では責任を負いかねます。スコア直送についての質問は、本学ではなく試験実施団体へお問い合わせください。スコアの到着確認に関するお問い合わせには個別に応じることができません。到着状況についてなにかご不明な点がある場合は、試験実施団体に直接お問い合わせください。

注意 英語資格・検定試験の証明書について

- ① いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験し、Web出願を行う前までに取得した証明書が有効です。
※証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。
- ② コピー可としている証明書や各実施団体のWeb画面のプリントアウトを可としたものについては、出身学校による証明は不要です。白黒・カラーは問いません。コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア(Reading、Listening、Writing、Speaking)」「前頁の表の『Web出願システムの入力項目』」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
- ③ 再発行されない証明書もありますので、原本を提出する場合は注意してください。
- ④ 異なる種類の英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可能です。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。なお、実用英語技能検定[英検]の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。
- ⑤ Web出願システムの「英語資格・検定試験欄」に、前頁の表の「Web出願システムの入力項目」記載の情報を正しく入力してください。Web出願システムに入力が必要となる情報は各英語資格・検定試験の証明書に記載されています。詳細は <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam> をご確認ください。
- ⑥ 提出された証明書とWeb出願システムに入力された内容に基づき、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。なお、証明書の記載事項とWeb出願システムに入力された内容が異なる場合、各試験実施団体に照会し確認がとれたスコアを利用します。各試験実施団体へのスコア照会ができない場合には、追加で別途書類(英語資格・検定試験の証明書原本等)の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- ⑦ 証明書に記載されている氏名や生年月日に誤りがある場合は、訂正後の証明書を取得し提出してください。志願者本人のものであることが確認できない場合は、追加書類を求める場合があります。
- ⑧ 出願後の証明書の差し替えはできません。

Web出願の前に確認しておくこと

英語資格・検定試験については、提出書類およびWeb出願システムへの登録情報をもとに、本学から各試験実施団体にスコアの照会をします。Web出願システムへの登録情報に誤りがあると、各試験実施団体へのスコア照会ができないため、出願前および出願時には下記事項を必ずご確認ください。

・各試験実施団体に登録している生年月日の確認

以下の資格・検定試験ではスコア照会に生年月日が必要となります。各試験実施団体に登録されている生年月日に誤りがないか、ご自身で確認してください。修正が必要な場合には各試験実施団体にお問い合わせください。

英語資格・検定試験	お問い合わせ先
実用英語技能検定 [英検]	03-3266-8311
GTEC CBT	マイページ「個人情報の変更」から
GTEC 検定版	0120-600-140
TEAP / TEAP CBT	03-3266-6556

・試験実施団体へのスコア直送の依頼 (IELTS、TOEFLのみ)

IELTSならびにTOEFLについては証明書の提出およびWeb出願システムへの登録が正しく完了していても、出願者による試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、スコア照会が行えません。Web出願を行う前に必ず、試験実施団体へのスコア直送の依頼を完了させてください。

要確認

英語資格・検定試験の提出書類およびWeb出願システムへの登録時の注意点を下記URLにまとめています。参照しながら出願手続きを行ってください。

URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25englishexam>

6 小学校・中学校の在籍期間証明書

出願条件5 資格Ⅶによる志願者のうち該当者のみ提出

高等学校発行の証明書で、出願条件5を満たすために必要な修了学年数が確認できない場合は、出身学校（小学校・中学校）が発行した出願条件5を満たすことを証明する在籍期間証明書の「**原本**」または「**原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）**」（作成方法は11頁参照）を提出してください。在籍期間証明書には、入学（編入学）年月、卒業年月、修了学年のすべてを記載してください。

なお、高等学校の3学年（第10・11・12学年）を、外国にある外国の学校教育制度に基づく高等学校で修了した場合は、提出不要です。

- ※成績証明書・卒業証明書等出身学校から発行された書類に入学（編入学）年月・卒業年月・修了学年のすべてが記載されている場合には、在籍期間証明書に代えて提出してもかまいません。
- ※出身学校からの証明書が日本語または英語以外の言語の場合は、証明書の原本とともに**日本語または英語の翻訳**を提出してください。翻訳については公的機関による証明は不要ですので、自身で作成してもかまいません。
- ※インターネットからダウンロードした書類（印影やサインが印刷されたもの）は出願書類として認めません。
- ※証明書の発行日は問いません。
- ※出願資格を確認するために、追加で別途書類の提出を求める場合があります。

【出身学校から在籍期間証明書が発行されない場合】

本学所定書式（Certificate of Attendance）を使用し、出身学校により証明されたものを提出してください。当該書式は本学Webサイトからダウンロードできます。

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>

6 出願手続

受験票取得までの流れ



Web出願システム

詳細はWeb出願システムのガイダンスページを参照してください。
 Web出願システムガイダンス：<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

マイページは2024年9月2日（月）10：00から作成可能です。
 マイページ内の「STEP 3 出願情報の登録」は2024年9月12日（木）10：00から入力可能です。

出願に関する注意事項

- 出願書類の提出は郵送に限ります（窓口では受け付けません）。
- 出願受付期間を過ぎたもの、出願書類に不足、不備があるものは受け付けません。
- 出願後の学部・学科（専修）の変更は、いかなる理由があっても認めません。
- 出願書類に事実と反する記載があった場合は、合格・入学を取り消すことがあります。なお、選考料・入学手続納入金は返還しません。

受験上・修学上の配慮について

本学の特別入試を受験するにあたり、病気・負傷、しょうがい等により、受験・修学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立って、下記期日までに申請フォームより受験上の配慮申請を行ってください。受験上の配慮は不要でも、入学後に修学上の配慮を希望する場合は、必ず申請を行ってください。

特別入試 受験上の配慮申請フォーム：<http://s.rikkyo.ac.jp/hairyu>
自由選抜入試 受験上の配慮申請期日：2024年8月21日（水）

※申請フォームはGoogleフォームを使用しているため、申請の際にはGoogleアカウントへのログインが必須となります。あらかじめGoogleアカウントを用意してください。Googleアカウントを用意できない場合には、入学センターに問い合わせてください（問い合わせ先は3頁参照）。

- 対応の検討に時間を要するため、なるべく期日までに余裕をもって申請を行ってください。
- 申請受付後、学内にて検討・調整を行いますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんので、ご了承ください。
- 病気・負傷、しょうがい等の状況によっては、カリキュラムの履修や各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて事前に面談を行います。面談は、受験上の配慮や本学の状況について確認するためのものであり、合否判定には一切影響しません。
- 修学上の配慮については、入学決定後に改めて自ら申請することが必要です。詳細については、受験上の配慮決定後、入学手続完了後にご案内します。

1 事前準備

1 出願書類の準備

各学部の出願書類は「5 出願資格・出願書類」（13～124頁）を確認してください。

「入学志願票」「出願用封筒表紙」は9月12日（木）以降、Web出願システムにて出願情報の登録と選考料の納入後、マイページ「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」からダウンロードのうえ、A4判用紙にプリントアウトしてください。なお、出願の際、市販の角形2号（角2）封筒が必要です。

その他の出願書類（所定書式）については、

本学Webサイト（<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html>）よりダウンロードし、必要事項を記入してください。

2 メールアドレスの準備

メールアドレスは、Web出願システムのマイページログインIDとして使用します。

変更や削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。

※大学から入学試験・入学手続に関する重要なお知らせを配信することがあります。

※ドメイン指定受信を設定している場合、【@52school.com】と【@rikkyo.ac.jp】を受信できるよう設定してください。

3 顔写真データの準備

顔写真は入学試験当日の本人確認用として使用します。登録後は変更できません。なお、学生証用の顔写真は入学手続きの際に別途提出が必要です。

登録する 顔写真データの 規格	(1) 2024年6月1日以降に撮影したもの (2) カラーのもの（白黒不可） (3) 半身脱帽、正面向き、背景のないもの (4) ピントが合っていて、顔が鮮明に写っているもの (5) 画像に加工を施していないもの ※JPEG、PNG、GIFいずれかのデータ形式のみ使用できます。 ※顔写真データは5MBまでアップロードできます。 ※顔写真データの縦横比の指定はありません。Web出願システムの登録画面上で調整できます。 ※不鮮明なものや、背景が無地でないものは受け付けません。 ※髪の毛が目にかかっているなど、顔が判別しづらいものは受け付けません。 ※過度に加工を行っている場合は受け付けません。																
受け付けが できない 顔写真例	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">目を つむっている</td> <td style="width: 12.5%;">マフラーや サングラスを 着用している</td> <td style="width: 12.5%;">目がかくれて いる</td> <td style="width: 12.5%;">アプリ等で顔を 加工している</td> <td style="width: 12.5%;">背景が 無地で ないもの</td> <td style="width: 12.5%;">写真の縮尺が あっていない もの</td> <td style="width: 12.5%;">証明写真を 撮影したもの</td> <td style="width: 12.5%;">顔全体が 枠内に収まって いない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※顔写真に不備がある場合は、願書受付センターから追って連絡します。	目を つむっている	マフラーや サングラスを 着用している	目がかくれて いる	アプリ等で顔を 加工している	背景が 無地で ないもの	写真の縮尺が あっていない もの	証明写真を 撮影したもの	顔全体が 枠内に収まって いない								
目を つむっている	マフラーや サングラスを 着用している	目がかくれて いる	アプリ等で顔を 加工している	背景が 無地で ないもの	写真の縮尺が あっていない もの	証明写真を 撮影したもの	顔全体が 枠内に収まって いない										
																	

4 パソコン環境の準備

Web出願システム利用にあたって、下記動作環境を推奨します。

ブラウザとバージョン	Windows	Google Chrome、Microsoft Edge
	Mac	Safari、Google Chrome
ブラウザの設定	JavaScriptを有効にする、Cookieを有効にする	
PDFファイルの閲覧	Adobe Acrobat Reader	

※モバイル端末でも利用可能です。（Android 10.x.x以降：Android Chrome、iOS 14.x.x以降：Safari）
 お使いの環境によっては、一部機能が動作しないことがありますので、パソコンを使うことを推奨します。

5 印刷環境（プリンター等）の準備

出願にあたって、入学志願票や受験票等のプリントアウトが必要となります。

※自宅にプリンターがない場合は、在籍高校・コンビニエンスストアやその他のサービスを利用してプリントアウトしてください。

6 主体性等評価の入力準備

高等学校入学に相当する年齢からこれまでに、学校内外にて「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって活動・経験してきたと考える事項について、200字以上500字以内で作成してください。

※入力内容は合否判定には一切利用しません。入学後の学習指導、教育研究活動の参考資料として活用します。なお、主体性等評価の入力内容は志願票には印字されません。

※マイページの入力には時間制限があるので、事前に内容を作成してコピー＆ペーストすることを推奨します。

※登録後は内容を変更することができませんので、注意してください。

2 マイページの作成 (2024年9月2日(月) 10:00 から作成可能)

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

Web出願システムガイダンスからマイページを作成してログインし、画面の案内に従って顔写真・個人情報等の登録を行ってください。次の1～3の完了後、マイページでは、出願情報の登録、受験票の取得、可否照会、入学手続などを行うことができるようになります。

※本学が実施する2025年度学部1年次入試において、すでにマイページを作成している場合は、次の1～3を改めて行う必要はありません。Web出願システムガイダンスから登録しているメールアドレスとパスワードでマイページにログインしてください。

1 メールアドレスの登録、パスワードの設定

2025年度学部1年次入試において、マイページを初めて作成する場合は「マイページを初めてご利用の方」のリンクをクリックして画面の案内に従ってメールアドレスの登録とパスワードの設定を行ってください。パスワード設定の画面にてパスワード登録後、マイページのトップページへ移動します。

※マイページへのログインに一定回数連続で失敗すると、アカウントが一時的にロックされてしまいますので、登録したメールアドレスとパスワードを忘れないように管理してください。

2 顔写真の登録

マイページの「STEP1 写真の登録と確認」より顔写真データを登録してください。登録後は、顔写真を変更することはできませんので、注意してください。顔写真の規格については、[127頁](#)を参照してください。

3 個人情報等の登録

マイページの「STEP2 個人情報登録」より、個人情報の登録・主体性等評価の入力を行ってください。登録後は内容を変更することができませんので、注意してください。

登録にあたっての注意事項は以下のとおりです。

項目	注意事項
氏名	カナ、漢字、英字でそれぞれ入力。 ※文字数制限を設けていますので、入力画面に入りきらない場合は、入学志願票をプリントアウト後に、赤のボールペン（消せるものは不可）で記入してください。
国籍	志願者本人の国籍を選択。 ※選択メニューに国名がない場合は「上記以外の国」を選択し、国名を入力してください。
生年月日	西暦での生年月日を年、月、日ごとに半角数字で入力。
性別	該当する性を選択。
住所・連絡先	「現在お住まいの地域」から「日本国内」または「日本国外」を選択し、志願者の現住所・電話番号と保証人の電話番号を入力。 ※電話番号は確実に連絡がとれるものを入力してください。 【日本国内の場合】 「丁目」「番地」「マンション・アパートの部屋番号」は間に一（ハイフン）を入れて入力してください。マンション・アパート名は郵便物を確実に受け取ることができる住所であれば省略可能です。 【日本国外の場合】 すべて半角英数字で入力してください。
出身高校等	高校名（全角）、または高校コード（半角英数字）を入力し、候補の一覧から選択。 ※高等学校卒業程度認定試験、高等学校卒業程度認定審査、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「外国の学校・高卒認定試験などの一覧」から選択してください。
卒業年月（見込み）	出身高等学校の卒業年月または卒業見込年月を入力。 ※高等学校卒業程度認定試験、高等学校卒業程度認定審査の合格者（見込者含む）は、合格（見込）年月を入力してください。
大学等奨学生の採用状況 (高等教育の修学支援新制度)	自由選抜入試の志願者には該当しない項目のため、必ず「対象外」を選択。 ※日本学生支援機構「給付奨学金」の予約採用候補者は、入学後に受給手続きを行ってください。
主体性等評価の入力	高等学校入学に相当する年齢からこれまでに、学校内外にて「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって活動・経験してきたと考える事項について、200字以上500字以内で入力。 ※入力内容は合否判定には一切利用しません。入学後の学習指導、教育研究活動の参考資料として活用します。なお、主体性等評価の入力内容は志願票には印字されません。 ※マイページの入力には時間制限があるので、事前に内容を作成してコピー&ペーストすることを推奨します。

3 出願情報の登録 (2024年9月12日(木) 10:00から入力可能)

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「STEP 3 出願情報の登録」より入試種別、志望学部・学科(専修)を選択のうえ、必要事項の登録を行ってください。登録内容は志望学部・学科(専修)によって異なりますので、以下の注意事項と志望学部・学科(専修)の出願資格を確認しながら登録してください。

※選考料の納入後は登録内容の修正ができないため、「入力内容の確認」画面で登録内容に間違いがないか必ず確認してください。

項目	注意事項	
入試種別	自由選抜入試を選択。	
志望学部 学科・専修	志望する学部・学科(専修)を選択。 ※学部によっては、既卒者は出願できませんので出願資格をよく確認してください。	
英語資格・検定試験	提出する証明書に基づいて、出願条件を満たす英語資格・検定試験の情報を入力。 ※異なる種類の英語資格・検定試験の情報を複数入力することも可能です。	
方式・資格・コース	文学部キリスト教学科	出願条件4について、方式I・IIのいずれかを選択。
	文学部史学科	出願条件4について、資格I～VIのいずれかを選択。
	コミュニティ福祉学部	出願条件4について、資格I～IIIのいずれかを選択。
	経営学部 異文化コミュニケーション学部	方式A・方式Bのいずれかを選択。
資格選択	文学部キリスト教学科	出願条件4方式I[A]について、資格I～Vのいずれかを選択。 ※方式IIの場合も、I～Vの選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	文学部史学科	出願条件4資格Iの場合は、(a)～(c)のいずれかを選択。 ※資格II～VIの場合も、(a)～(c)の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	理学部	出願条件5について、[A]・[B]のいずれかを選択。
	観光学部	出願条件4について、資格I～IVのいずれかを選択。
	コミュニティ福祉学部	出願条件4資格IIの場合は、(a)～(e)のいずれかを選択。 ※資格II以外の場合も、(a)～(e)の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	経営学部経営学科	方式Aの場合は、出願条件3について、資格I～IIIのいずれかを選択。 ※方式Bの場合も、I～IIIの選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	経営学部国際経営学科	方式Aの場合は、出願条件3について、資格IIIを選択。 ※方式Bの場合も、IIIの選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	現代心理学部心理学科	出願条件4について、資格I～Vのいずれかを選択。
	現代心理学部映像身体学科	出願条件4について、資格I～IIIのいずれかを選択。
	異文化コミュニケーション学部 (方式Aのみ)	出願条件4について、(a)～(f)のいずれかを選択。 ※選択肢として、I～IVも表示されますが、(a)～(f)のいずれかを選択してください。
	異文化コミュニケーション学部 (方式Bのみ)	出願条件3について、資格I～IVのいずれかを選択。 ※選択肢として、(a)～(f)も表示されますが、I～IVのいずれかを選択してください。
	スポーツウエルネス学部	出願条件5について、資格I～VIIのいずれかを選択。

(次頁に続く)

項 目	注 意 事 項	
出 願 資 格	文学部キリスト教学科	出願条件4 方式I Ⅱについて、(a)・(b)のいずれかを選択。 ※方式Ⅱの場合も、(a)・(b)の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	文学部文学科英米文学専修	出願条件4 について、(a)・(b)のいずれかを選択。
	文学部文学科日本文学専修	出願条件5 について、(a)・(b)のいずれかを選択。
	文学部文学科文芸・思想専修	出願条件6 について、(a)・(b)のいずれかを選択。
	文学部史学科	出願条件5 について、(a)・(b)のいずれかを選択。
	文学部教育学科	出願条件4 について、(a)・(b)のいずれかを選択。
	理学部	出願条件5 について、Ⅲの場合は(a)～(c)のいずれか、Ⅳの場合は(a)・(b)のいずれかを選択。 ※Ⅳの場合も、(c)の選択肢が表示されますが、(a)・(b)のいずれかを選択してください。
	法学部	出願条件4 について、(a)～(c)のいずれかを選択。
	コミュニティ福祉学部	出願条件4 資格Ⅱ (a) の場合のみ、条件を満たす英語資格一つを選択。 ※資格Ⅱ (a) 以外の場合も、英語資格の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。
	経営学部 (方式Aのみ)	出願条件3 について、資格Ⅱの場合は(a)～(c)のいずれか、資格Ⅲの場合は(a)～(i)のいずれかを選択。 ※資格Ⅰの場合も、(a)～(i)の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。 ※資格Ⅱの場合も、(d)～(i)の選択肢が表示されますが、(a)～(c)のいずれかを選択してください。
経営学部 (方式Bのみ)	出願条件3 について、方式Bの場合、(a)～(i)のいずれかを選択。	
現代心理学部心理学科	出願条件4 資格Ⅴの場合、条件を満たす英語資格一つを選択。 ※出願条件4 資格Ⅴ以外の場合も、英語資格の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。	
異文化コミュニケーション学部 (方式Aのみ)	出願条件4 (a) の場合、条件を満たす英語資格一つを選択。 ※出願条件4 (a) 以外の場合も、英語資格の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。 ※方式Bの場合も、英語資格の選択肢が表示されますが、なにも選択しないでください。	
言 語 選 択	文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修の志願者は、試験当日に受験する外国語総合の科目を「ドイツ語総合」または「フランス語総合」のうち1つ選択。	
任 意 資 料	以下の学部・学科(専修)の志願者は、活動の実績や内容を説明する資料・作品の提出有無について選択。 ●文学部キリスト教学科 ●文学部文学科日本文学専修 ●文学部文学科文芸・思想専修 ●文学部史学科 ●理学部 出願条件5 Ⅲ (a) / Ⅳ (b) / Ⅴ (a) の場合のみ ●法学部 ●コミュニティ福祉学部 ●経営学部 ●現代心理学部 (心理学科 出願条件4 資格Ⅴを除く) ●スポーツウエルネス学部 出願条件5 資格Ⅲ～Ⅶの場合のみ	
指 定 項 目	以下に該当する場合のみ、30字以内で入力。 【活動報告書A】または【競技実績報告書・証明資料】を提出する場合 出願資格に直接関わる活動の内容や実績が具体的に分かるように入力してください。 詳細は、出願する学部の「出願書類一活動報告書A (または【競技実績報告書・証明資料】)」の「 注意 Web出願システムの指定項目欄入力について」を確認してください。 なお、キリスト教学科 [方式Ⅱ]、文学科日本文学専修、文学科文芸・思想専修、史学科 出願条件4 資格Ⅰ・Ⅱに出願する者は、高校生活で行った特段の活動について具体的に分かるように入力してください。ただし、史学科 出願条件4 資格Ⅰ・Ⅱによる志願者は、高等学校卒業後の活動についても入力を認めます。 【社会学部に出願する場合】 自由研究の内容が具体的に分かるように入力してください。 【コミュニティ福祉学部 出願条件4 資格Ⅱ (a) ⑦で出願する場合 経営学部 [方式A] 出願条件3 資格Ⅲ (i)・[方式B] 出願条件3 (i) で出願する場合】 英語に関連する全国大会、国際大会等の実績が具体的に分かるように入力してください。 入力例：「高校2年時に模擬国連大会に出場し、優秀大使賞を受賞した」	
他 言 語 資 格	英語以外の言語資格で出願する場合、条件を満たす言語資格・検定試験の名称、級・スコアを30字以内に要約して入力(文学部(文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修を除く)・コミュニティ福祉学部・異文化コミュニケーション学部の場合のみ)。 入力例：「漢語水平考試 (HSK) 6級190点」	

4 選考料の納入

1 選考料

35,000 円

※選考料のほかに、1 回の出願登録につきサービス利用料（1,100円）が必要です。

2 選考料納入期間

2024 年 9 月 12 日（木）10：00～9 月 18 日（水）23：00 まで（日本時間）

3 選考料納入方法

マイページ「STEP 3 出願情報の登録」画面に従って選考料を納入してください。

なお、STEP 3 の画面を閉じた後は、「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」画面より選考料を納入することができます。

以下①～④いずれかの方法で、選考料を納入してください。詳細は、Web 出願システムガイダンスにて確認してください。

① クレジットカード	 志願者本人の名義でなくともかまいません。
② コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキが利用できます。日本国内からの利用に限ります。
③ 銀行ATM（ペイジー）	ペイジーマークのある銀行ATM（ゆうちょ銀行含む）が利用できます。志願者本人の名義でなくともかまいません。日本国内からの利用に限ります。
④ ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上にて利用ができます。ネットバンキング利用可能な口座が必要です。日本国内からの利用に限ります。

※①～④以外の納入方法は受け付けません。

※振込人名義は志願者本人でなくともかまいません。

※Web 出願システムでは、クレジットカード決済において、取引の不正利用検知・防止のために、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。カード発行会社の判断により本人認証が必要な場合は、パスワード認証、ワンタイムパスワード認証、端末認証などにより追加認証を行います。認証手順が増えることにより、クレジットカード決済に時間を要する可能性があるため、選考料の納入に際しては余裕をもって決済を行ってください。

なお、3Dセキュアの本人認証画面や入力画面は、ご契約されているカード発行会社により異なります。3Dセキュアへの対応状況、設定・認証の方法などの詳細は、ご利用のカード発行会社にお問い合わせください。

※コンビニエンスストアでの支払いの場合、選考料納入完了がマイページに反映されるまで1時間程度かかる場合があります。

※クレジットカード、ネットバンキングを選択した場合は、領収書が発行されません。

銀行ATM（ペイジー）を選択した場合は、領収書が発行されず、ATM利用時に利用明細が出力されます。

領収書が必要な場合にはコンビニエンスストアを選択し、コンビニエンスストアが発行する領収書を利用してください。

※本システムの収納代行業務は、株式会社KEIアドバンスを通じて株式会社ペイジェントが扱っています。

選考料納入方法に関する問い合わせ先

志願受付操作サポート窓口 TEL 0120-752-257

受付期間 2024年8月1日～2025年3月31日

受付時間 9：00～20：00 ※公衆電話からは利用できません。※日本国外からは利用できません。

5 選考料返還

いったん納入された選考料は返還しません。ただし、次のⅠに該当し、かつⅡの手続方法に則り、請求があった場合のみ11月下旬頃に選考料を返還します（サービス利用料を除く）。

なお、請求締切日までにフォームが提出できない場合や、提出されたフォームの内容に不備・誤りがある場合には、選考料は返還しません。

<p>Ⅰ. 選考料の返還請求ができる場合</p>	<p>(a) 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。 (b) 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。</p>
<p>Ⅱ. 返還請求方法</p>	<p>(1) 選考料返還請求フォームへの入力 http://s.rikkyo.ac.jp/henkan25 ※申請フォームはGoogleフォームを使用しているため、申請の際にはGoogleアカウントへのログインが必須となります。あらかじめGoogleアカウントを用意してください。Googleアカウントを用意できない場合には、入学センターに問い合わせてください（問い合わせ先は 3頁参照）。</p> <p>(2) 請求締切日 2024年10月16日（水）</p>

6 出願書類の郵送

1 出願受付期間

Web出願期間	2024年9月12日(木)～2024年9月18日(水)
書類送付締切日	2024年9月19日(木) ●日本国内から出願する場合は締切日の郵便局消印有効 ●日本国外から出願する場合は締切日必着

2 出願書類の送付方法

選考料を納入し、Web出願システムでの出願手続きが完了したら、出願書類を、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用いて簡易書留・速達(日本国外からの場合は、EMS等の追跡可能な国際郵便)で郵送してください。

郵送する際は、本学所定の「出願用封筒表紙」をWeb出願システムよりプリントアウトして封筒おもてに貼付してください。「出願用封筒表紙」は、選考料納入後、マイページ「STEP4 出願状況確認/選考料納入/入学志願票/受験票」から「入学志願票」とともにプリントアウトできます。封筒に出願書類が入らない場合は、折って入れてください。

出願書類の到着状況は、追跡番号を使って郵便局等のWebサイトで確認してください。日本国外から郵送する出願書類が書類送付締切日までに本学に到着しないことが見込まれる場合は、2024年9月14日(土)までに国際郵便の特例対応の手続きをとってください。

日本国外から送付する場合

本学所定の「出願用封筒表紙」をWeb出願システムよりプリントアウトして出願書類に同封してください。日本国外から出願する場合は書類送付締切日必着となりますので、できるだけ早く確実に届く方法で送付してください。

●日本国外から送付する場合の送付先

Rikkyo University Admissions Office
3-34-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo, Japan 171-0021

注意 国際郵便の特例対応について

日本国外から出願書類を郵送する場合は、国際郵便の遅配が生じる場合がありますので、日数に余裕をもって郵送手配をしてください。それにもかかわらず、国際郵便の一時引受停止および遅延によって、書類送付締切日までに書類が本学に到着しないことが見込まれる場合には、特例対応として、以下の手続きをとることができます。

【国際郵便の特例対応の手続方法】

出願書類を日本国外から発送するとともに、申請フォームから出願書類のスキャンデータを本学に提出してください。スキャンデータの提出期限は2024年9月14日(土)です。出願書類のスキャンデータを確認し、不備等がない場合は仮受理として出願を認め、郵送された出願書類の原本が届き次第、正式に出願を受け付けます。

なお、出願書類の原本が2024年10月9日(水)までに本学に届かない場合には、出願を無効とします。

申請フォーム URL : <http://s.rikkyo.ac.jp/25post>

※申請フォームはGoogleフォームを使用しているため、申請の際にはGoogleアカウントへのログインが必須となります。あらかじめGoogleアカウントを用意してください。Googleアカウントを用意できない場合には、2024年9月13日(金)16:00までに入学センターに問い合わせてください(問い合わせ先は[3頁参照](#))。

7 受験票の取得

出願手続完了者には、Web出願システムより、**2024年10月10日（木）10:00**に「受験票」を発行します。Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「STEP 4 出願状況確認／選考料納入／入学志願票／受験票」より受験票を取得してください。なお、マイページのログインには、出願時に各自で登録したメールアドレスとパスワードが必要です。

Web出願システム
ガイダンス <https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

- ※受験票は、出願を受理した場合に発行します。無地のA4判用紙にプリントアウトし、試験当日に必ず持参してください。
- ※受験票記載事項（氏名、入試種別、志望学科・専修等）が出願時に入力した内容と同じであるか確認してください。
- ※受験票は郵送しませんので注意してください。

8 選考方法および合格者発表

1 第1次選考（書類選考）

提出された書類に基づき、高等学校での学業成績、課外活動などの実績、専攻分野に関連する実績・資格・能力、志望理由などを総合的に評価します。

※文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修は、第1次選考を行いません。

2 第1次選考合格者発表（文学部文学科ドイツ文学専修・フランス文学専修以外）

日時：2024年10月28日（月）11:00

第1次選考（書類選考）の合否結果は、Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「STEP 5 合否照会」より確認してください。

合否照会の利用にあたっては、マイページログイン用のメールアドレスとパスワードが必要です。なお、掲示・郵送による第1次選考合格者の発表は行いません。

Web出願システム
ガイダンス <https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

注意

- (1) 合否に関する郵便、電話などによる問い合わせには一切応じません。
- (2) やむを得ない事情により、第2次選考を欠席する場合は、11月6日（水）までに以下のフォームよりお知らせください。

<https://s.rikkyo.ac.jp/25abs>

※第2次選考を欠席した場合も選考料は返還しません。

3 第2次選考

- ①筆記試験、面接試験により、入学後の勉学に必要な基礎的な学力、勉学への意欲、志望する分野に関連した素質、諸活動などを通して培われた能力などについて総合的に評価して合格者を選考します。
- ②試験科目・時間は [5～6頁](#) を確認してください。受験上の注意は次の「[4](#) 第2次選考受験上の注意」を確認してください。

4 第2次選考受験上の注意

- ①試験会場は池袋キャンパスです。試験当日は受験者入口（[152頁「案内図」参照](#)）より係員が誘導します。
11月16日（土）は 8：30 から、11月17日（日）は 9：30 から入構できます。
- ②試験当日はプリントアウトした受験票を必ず持参し、受験者入口で係員に受験票を提示して入室してください。
- ③試験開始の30分前までに指定された教室に入室してください。面接試験は学部・学科（専修）により集合時間が異なりますので注意してください。当日は係員の指示に従ってください。

11月16日（土）	筆記試験	筆記試験のある学部志願者は各学部とも 9：30 までに試験場に入室し、自分の受験番号の座席に着席してください。
	面接試験	<ul style="list-style-type: none"> ●下記の学部の志願者は10：00 までに面接者控室に入室してください。 文学部（キリスト教学科、文学科日本文学専修、文学科文芸・思想専修、史学科）・法学部・コミュニティ福祉学部[※]・経営学部方式A【資格Ⅰ・Ⅱ】・現代心理学部（映像身体学科） [※]コミュニティ福祉学部の志願者は、必ず出願時に提出したプレゼンテーション資料のコピーを持参してください。 ●下記の学部の志願者は12：30 までに筆記試験終了時に指示された面接控室に入室してください。 文学部（文学科英米文学専修、文学科ドイツ文学専修、文学科フランス文学専修、教育学科）・経済学部・理学部・社会学部[※]・観光学部・経営学部方式A【資格Ⅲ】および方式B・現代心理学部（心理学科）・異文化コミュニケーション学部方式A・スポーツウエルネス学部 [※]社会学部の志願者は、必ず出願時に提出した自由研究のコピーを持参してください。
11月17日（日）	面接試験	<ul style="list-style-type: none"> ●下記の学部の志願者は10：00 までに面接者控室に入室してください。 スポーツウエルネス学部 [※]試験科目の特性上、試験開始時刻（10：30）以降の入室は認めません。 ●下記の学部の志願者は14：00 までに面接者控室に入室してください。 異文化コミュニケーション学部方式B [※]必ず出願時に提出した研究計画書のコピーを持参してください。

- ④試験開始時刻に遅刻した場合は、直ちに係員に申し出てその指示に従ってください。I 時限目に限り試験開始後30分まで入室を認めます（スポーツウエルネス学部2日目の試験を除く）。この場合、試験時間の延長はしません。
- ⑤交通混乱等により入学試験の実施に変更がある場合や入学試験に関する重要なお知らせがある場合には、本学Webサイトでお知らせします。URLは、以下のとおりです。

URL : <https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/information>

- ⑥試験時間中は受験票を机上に置いてください。また、休憩時間中に試験場を出る場合は、必ず受験票を携帯してください。
- ⑦試験場内では、携帯電話やウェアラブル端末等の通信機器の使用は一切禁止します。必ず電源を切り、バッグ等に入れて、身につけることのないようにしてください。
- ⑧生活騒音（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、咳・くしゃみ・鼻すすり等周囲の受験者による音、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの鳴動等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ⑨試験時間中は監督者の指示に従ってください。監督者等の指示に従わないなど、試験の公平性を損なう行為があった場合は、不正行為となることがあります。
- ⑩不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
- 当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません（選考料は返還しません）。
 - 当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
- ⑪試験時間中に使用できる用具は、次のとおりです。ただし、「試験時間中に使用できる用具」を使用している場合でも不正行為防止のため、必要に応じて監督者が確認することがあります。
- 黒鉛筆、黒芯のシャープペンシル
 - 消しゴム
 - 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は除く）
 - メガネ・目薬
 - ハンカチ、ハンドタオル、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）、座布団、ひざ掛け。ただし、いずれも無地のもので、文字や地図がプリントされているものは使用できません。
 - 時計（時間を計る機能以外のものは不可。アラーム機能付時計は、他の受験者の迷惑となるため、アラーム機能を解除しておくこと。また、携帯電話やウェアラブル端末等の通信機器を時計として使用することは禁止します。なお、試験場には時計が設置されていません。）
- 上記以外の所持品は、試験時間中はバッグ等に入れて自分のイスの下に置いてください。筆箱（ペンケース）を試験時間中に机上に置くことは認めません。
- ⑫面接試験時も受験票を必ず携帯してください。
- ⑬面接試験は、順番によっては待ち時間が生じることがあります。また、面接試験対象者の人数により終了時間が異なります。帰りの交通機関を予約する際は、これらのことに十分留意してください。
- ⑭本学では原則追試験・再試験は行いませんので、事前に公共交通機関の混乱等に備えるようにしてください。また、道路利用の交通機関（バス・タクシー等）および自家用車・飛行機等の遅れによる試験時間の繰り下げは行いません。
- ⑮その他、試験に関する注意事項は「よくある質問」(145～151頁)を確認してください。

5 第2次選考合格者発表

日時：2024年12月2日（月）11：00

- ①第2次選考の合否結果は、Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「STEP5 合否照会」より確認してください。合否照会の利用にあたっては、マイページログイン用のメールアドレスとパスワードが必要です。なお、掲示・郵送による合格者の発表は行いません。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

- ②最終的な合格者の判定は、出願書類、第2次選考の結果を総合的に評価して行います。

注意

- (1) 合否に関する郵便、電話などによる問い合わせには一切応じません。
- (2) 合格者発表日当日より、2025年4月15日（火）まで確認可能です。
- (3) 「合格通知書」「入学手順の手引」は郵送しません。入学手順は、マイページ「STEP6 入学手順」から行ってください。詳細は「9 入学手順」（139～140頁）を参照してください。「合格通知書」はマイページ「STEP6 入学手順」から必ずプリントアウトし、各自保管してください。
- (4) 合格者発表を確認しなかったことにより合格者に不利益が生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので注意してください。
- (5) 合否照会の「誤操作」「見間違い」「使用機器の不具合」「通信障害」等を理由とした入学手順期限後の入学手順は一切認めません。

9 入学手続

入学手続は第1次入学手続、第2次入学手続の2回に分かれています。いずれも期間内に行うことで入学手続が完了します。合格者は、Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「STEP 6 入学手続」より入学手続を行ってください。入学手続方法の詳細は、Web入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。

Web出願システム
ガイダンス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-rikkyo-tokubetsu>

入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学を許可しません。
なお、提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

1 入学手続期間

入学手続期間は下記のとおりです。所定の期間内に定められた手続を完了してください。

第1次入学手続期間	2024年12月2日(月)～2024年12月9日(月)
第2次入学手続期間	2025年1月20日(月)～2025年2月5日(水)

2 第1次入学手続

手続期間 2024年12月2日(月)～2024年12月9日(月)

上記の手続期間に「入学金を含む学費その他の納入金」を納入してください。納入方法の詳細は、「入学手続の手引」で確認してください。

なお、上記の期間に第1次入学手続を行わない場合は、第2次入学手続を行うことができませんので注意してください。
※国による高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付奨学金）の予約採用候補者についても、手続期間内にいったん「入学金を含む学費その他の納入金」を納入する必要があります。

3 第2次入学手続

手続期間 2025年1月20日(月)～2025年2月5日(水)

上記の手続期間に「入学手続書類」を本学へ郵送してください。「入学手続書類」を定められた期日までに提出しない場合は、入学を許可しません。

なお、提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

4 入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者は、以下A・Bのいずれかの届け出を申請締切日までに行ってください。Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」を返還します。手続方法の詳細は「入学手続の手引」を確認してください。

A. 本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請方法	<p>2025年3月31日（月）までに、以下①～②のすべてを完了してください。</p> <p>① 電話連絡（平日 10：00～16：30 土 10：00～12：00）</p> <p>② Web 入学手続システムでの手続</p> <p>※書類の提出は不要です。</p>
------	--

B. 本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請方法	<p>2025年4月15日（火）までに、以下①～③のすべてを完了してください。</p> <p>① 電話連絡（平日 10：00～16：30 土 10：00～12：00）</p> <p>② Web 入学手続システムでの手続</p> <p>③ 「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出（2025年4月15日必着）</p>
------	---

10 入学後の言語系科目について

立教大学に入学後は、英語を含めて2つの言語を必修科目として履修します。

1 言語A（英語）について

1年次の必修科目「言語A（英語）」では能力別クラス編成による教育を行います。クラス編成にあたっては、出願時に提出した英語資格・検定試験のスコア（TOEICを除く）を本学独自の方法によって算出した得点を利用します。

なお、英語資格・検定試験のスコアの提出が出願条件となっていない入試による入学予定者および出願時にTOEICのスコアのみ提出した入学予定者については、入学手続時に英語資格・検定試験のスコア（TOEICを除く）を提出していただきます。

詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

2 言語B（選択言語）について

英語以外のもう1つの言語は、ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・朝鮮語・ロシア語の中から、選択した1言語（母語は選択不可）を履修します。ただし、理学部・コミュニティ福祉学部福祉学科・経営学部については、ロシア語は選択できません。また、文学部文学科のドイツ文学専修とフランス文学専修は言語が指定されます。

詳細は、合格後に「入学手続の手引」を確認してください。

11 学費その他の納入金

2025年度の学費その他の納入金の初年度に納入する金額は未定です。学費その他の納入金は、入学手続時と秋学期の2回に分けての納入となります。2024年度1年次の入学者の初年度納入金は下表のとおりです。2025年度の学費は決定次第、本学Webサイト (<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>) にて公表します。

【参考】2024年度 学費その他の納入金（初年度納入額） （単位：円）

種別 学部等	学費			その他の納入金	入学手続時 納入金 合計	秋学期 納入額	初年度 納入金 合計	
	入学金 (初年度のみ)	授業料 (入学手続時納入額)	実験・実習費 (入学手続時納入額)	学生健康保険 互助組合費 (入学手続時納入額)				
文学部	200,000	1,178,000 (589,000)	—	3,500 (1,750)	790,750	590,750	1,381,500	
経済学部	200,000	1,171,000 (585,500)	—	3,500 (1,750)	787,250	587,250	1,374,500	
理学部	数	200,000	1,598,000 (799,000)	3,500 (1,750)	—	800,750	1,801,500	
					10,000 (5,000)	1,005,750	1,811,500	
					40,000 (20,000)	1,020,750	1,841,500	
					40,000 (40,000)	1,040,750	1,841,500	
社会学部	200,000	1,171,000 (585,500)	15,000 (7,500)	3,500 (1,750)	794,750	594,750	1,389,500	
法学部	法 政治 国際ビジネス法 (グローバルコース を除く)	200,000	1,171,000 (585,500)	—	3,500 (1,750)	787,250	587,250	1,374,500
	国際ビジネス法 (グローバルコース)		1,271,000 (635,500)					
観光学部	200,000	1,171,000 (585,500)	—	3,500 (1,750)	787,250	587,250	1,374,500	
コミュニティ 福祉学部	200,000	1,178,000 (589,000)	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	792,250	592,250	1,384,500	
経営学部	200,000	1,171,000 (585,500)	40,000 (20,000)	3,500 (1,750)	807,250	607,250	1,414,500	
現代心理 学部	心理	200,000	1,215,000 (607,500)	15,000 (7,500)	3,500 (1,750)	816,750	616,750	1,433,500
	映像身体		1,240,000 (620,000)					
異文化 コミュニケーション学部	200,000	1,178,000 (589,000)	10,000 (5,000)	3,500 (1,750)	795,750	595,750	1,391,500	
スポーツウェルネス学部	200,000	1,240,000 (620,000)	30,000 (15,000)	3,500 (1,750)	836,750	636,750	1,473,500	
GLAP	200,000	1,900,000 (950,000)	—	3,500 (1,750)	1,151,750	951,750	2,103,500	

【参考】2024年度 学費その他の納入金に関する注意

- (1) 入学金は、入学時のみ徴収します。本学学部卒業（見込）者・退学者、本学大学院修了（見込）者・退学者の入学金は100,000円です。
- (2) 授業料は、在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- (3) 実験・実習費は、実験・実習・演習・調査・オリエンテーションの費用です。学部によっては学年ごとに金額が異なります。詳細は入学後の学費案内をご確認ください。
- (4) 文学部教育学科初等教育専攻は、実験・実習費10,000円を卒業までに（原則として3年次に）徴収します。
- (5) 理学部において、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は実験・実習費は不要です。同様に、物理学科、化学科、生命理学科のすべての学生において、配当年次以外の年次に実験科目を履修する場合（物理学科において、4年次卒業研究1、2として理論物理学を選択する者は除く）は、各実験科目に定められた40,000円、20,000円、または10,000円を加えて徴収します。
- (6) 校友会終身会費50,000円は、在籍4年目の春学期に代理徴収します。ただし、法学部法学科法曹コースを履修する者は、在籍3年目春学期に代理徴収します。なお、9月入学者の場合は、在籍4年目秋学期に代理徴収します。

留学に係る費用について（経営学部国際経営学科・異文化コミュニケーション学部・グローバルリベラルアーツプログラム(GLAP)）

■経営学部国際経営学科

1年次に「Overseas EAP」という原則全員参加の短期留学海外研修（自動登録科目）があり、実習費600,000円～700,000円（2023年度実績）が別途必要になります（航空運賃などの変動により総額が変わることもありますので、ご了承ください）。なお、「Overseas EAP」履修にあたり、立教大学グローバル奨学金（海外留学プログラム参加学生対象の奨学金制度）に申請し、所定の支給基準を満たしていれば、家計審査により、最大300,000円が支給されます（家計基準を超える場合は支給されません）。もし長期療養等のやむを得ない事由により履修を取消したい場合には、指定された期間内に所定の手続きをしてください。自動登録科目の履修取消方法・期間については『履修要項』および『R Guide』の記載をご確認ください。

■異文化コミュニケーション学部

異文化コミュニケーション学部異文化コミュニケーション学科においては、2年次秋学期に原則全員参加の「海外留学研修」という科目があります。留学先はアジア・北米・オセアニア・ヨーロッパなどの提携校から選択し、留学先大学の授業言語（英語・ドイツ語・スペイン語・中国語・朝鮮語等）で授業を受けます。「海外留学研修」履修者は、2年次の授業料が減額（過年度実績で計239,000円程度の減額。ただし大学間協定校へ留学する場合、減額は適用されません。）されるとともに、立教大学グローバル奨学金（海外留学プログラム参加学生対象の奨学金制度）に申請し、所定の支給基準を満たしていれば、家計審査により、最大600,000円が支給されます（家計基準を超える場合は支給されません）。

なお、留学費用は、以下のとおりとなります。以下はすべて参考額であり、留学先や留学期間によって異なります。また、為替の影響や留学先の学費値上げにより変動します。

●学部間協定校へ留学する場合

留学先の学費は免除になりますが（私費留学を除く）、渡航費を除き、滞在費、食費、大学指定の保険加入などで半期の場合200,000円～1,500,000円程度、1年間の場合は500,000円～2,800,000円程度が別途必要になります。

●パートナー大学へ留学する場合

約4～6か月間で1,400,000円～7,300,000円程度（渡航費を除いた、留学先大学学費・滞在費などを含めたプログラム費。）が別途必要になります。なお、プログラム費の一部（55,000円～85,000円程度）は1年次の3月までに納入していただく予定です。

■グローバル・リベラルアーツ・プログラム (GLAP)

グローバル・リベラルアーツ・プログラム (GLAP) では、2年次秋学期から3年次春学期の1年間、原則全員参加の「Study Abroad 1・2」という科目があります。留学先の学費は免除されますが、渡航費、滞在費等（約1,500,000円～3,000,000円：2023年度実績）が別途必要となります。なお、「Study Abroad 1・2」の履修にあたり、立教大学グローバル奨学金（海外留学プログラム参加学生対象の奨学金制度）に申請し、所定の支給基準を満たしていれば、家計審査により、200,000円、400,000円、または600,000円が支給されます（家計基準を超える場合は支給されません）。また、グローバル・リベラルアーツ・プログラム (GLAP) 専用寮への入寮希望者は、寮費等（約12万円／月額）と諸費用が別途必要になります。

※立教大学グローバル奨学金の給与年額は2024年度実績となります。

12 奨学金制度

奨学金は、経済的理由により修学困難な学生には学業継続の機会を保障し、優れた能力を有する学生にはその能力をさらに伸ばせるように支援する制度です。本学には、以下のような奨学金制度* があります。詳細については、奨学金Webサイト（立教大学SPIRIT奨学金ページ）https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/ をご覧ください。また、2025年1月下旬以降に、奨学金の総合案内冊子である『奨学金案内』のPDF版を奨学金Webサイト（立教大学SPIRIT奨学金ページ）に掲載し、冊子版を学生課奨学金窓口で配布する予定ですので、あわせてご覧ください。

*奨学金制度内容は、入学年度により変更となる可能性があります。

1 学内奨学金

(1) 入学前予約型奨学金（自由の学府奨学金）

- 自由の学府奨学金は、立教大学への入学を志望する1都3県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）以外の高等学校等出身者で、経済的理由により入学が困難な受験者に対し、入学後の経済支援を行うことを目的とした奨学金です。
- 入学前に申請を受け付け、採用候補者を決定します。採用候補者は、指定の入試種別に合格し、入学後に所定の手続きを行うことで正式に奨学生として採用されます。
- 奨学金額は年額50万円（理学部は70万円）の給付型です。*
- 原則、4年間継続支給されます（毎年度、学業成績・収入による継続審査あり）。
- 奨学生の募集は入試種別ごとに行い、特別入試（自由選抜入試、アスリート選抜入試、国際コース選抜入試（GLAPを除く））を受験予定の方向けには2024年7月1日（月）に、一般選抜（一般入試および大学入学共通テスト利用入試）を受験予定の方向けには2024年11月1日（金）に、それぞれ募集要項を奨学金Webサイト（立教大学SPIRIT奨学金ページ）に掲載しますので、申請資格の詳細等をご確認ください。

※国が実施する「高等教育の修学支援新制度」の利用者には併給制限（支給額の減額や不支給等）があります。

(2) 修学支援のための給与奨学金

- 経済的理由により学業継続が困難な学部学生に経済支援をすることを目的とした奨学金です。

名 称	給与年額	給与期間
学 部 給 与 奨 学 金	文系学部 500,000円 理学部 700,000円 GLAP 800,000円	単年度 (ただし、毎年度出願できます)
大柴利信記念奨学金	500,000円	

※給与年額は2024年度実績。国が実施する「高等教育の修学支援新制度」の利用者には併給制限（支給額の減額や不支給等）があります。

(3) 留学支援のための給与奨学金

- 立教大学が実施する各種海外留学プログラム参加者の支援をすることを目的とした奨学金です。

名 称	給与年額	給与期間
グローバル奨学金	100,000円～600,000円	単年度
校友会成績優秀者留学支援奨学金	200,000円	

※給与年額は2024年度実績

(4) 被災地の入学者に対する経済支援制度

- 被災地*の入学者を対象とした経済支援制度です。
*入学日前日からさかのぼって1年以内に発生した自然災害等に係る災害救助法適用地域
- 制度の詳細については、奨学金Web サイト ([立教大学SPIRIT奨学金ページ](#)) をご覧ください。

(5) その他の奨学金

- 上記の他、本学には、学業成績優秀者の学業奨励や、様々な活動を行っている学生の活動支援を目的とした奨学金があります。また、地方公共団体や民間育英団体奨学金の奨学生募集も行っています。
- これらの奨学金制度の詳細については、奨学金Webサイト ([立教大学SPIRIT奨学金ページ](#)) をご覧ください。

2 日本学生支援機構奨学金

- 高等学校で日本学生支援機構奨学金（貸与または給付）を申し込み「予約採用候補者」となった方は、大学入学後に所定の手続きを行うことで奨学金の支給が始まります。また、給付奨学金の予約採用候補者となった方は、国の修学支援新制度による授業料等減免を受けられます。「予約採用候補者」となった方の進学後の手続きについては、『入学手続の手引』でご案内します。
- 本学では、一般入試および大学入学共通テスト利用入試で入学する授業料等減免対象者については「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。本入試要項対象の入試種別で入学する授業料等減免対象者については、手続期間の関係から、納入期日の延期を行いません。
- 「予約採用候補者」ではない方を対象とした募集も、入学後に実施します。

3 立教大学提携教育ローン制度

- 立教大学が下表の金融機関と提携した教育ローンです。銀行系保証会社が保証することにより、入学予定者の保護者または入学予定者本人（諸条件あり）が無担保で融資を受けることができます。
- 利用に際しては金融機関が審査を行います。審査には、融資の申込み手続から相当の期間が必要であり、また、審査の結果によっては、利用できない場合があります。詳細については、融資申込みを希望する金融機関に直接問い合わせてください。

※審査は入試の出願前からでも可能です。

※提携教育ローンより一般向けの教育ローンの方が金利が低い場合があります。

※三菱UFJ銀行は、入学予定者本人が借主となる場合は社会人に限ります。

金融機関名	問い合わせ電話番号
三菱UFJ銀行	池袋支店 03-3984-2131（代表）
三井住友銀行	池袋支店 0120-523-605（ネットローンプラザ）

13 寄付金の募集

本学では、寄付金の募集を入学者に対して実施しています。ただし、寄付金の応募は任意であり、入学前の募集は行っていません。詳細については、入学後に保証人宛に送付される案内をご覧ください。

14 よくある質問

	Q	A
出願に関する質問	1 自由選抜入試の出願資格にあてはまるか、確認したいのですか？	自由選抜入試では、学部・学科（専修）ごとに出願資格が異なります。自由選抜入試は、自己推薦型の入試です。入試要項で出願したい学部・学科（専修）の出願資格を確認したうえで、自分が出願資格にあてはまると判断すれば、出願することができます。ただし、出願資格で明確に条件が定められているもの（例：都道府県大会ベスト8以上、等）については、条件を満たしている必要があります。
	2 インターナショナルスクール等日本の教育制度ではない高校に在学している場合、成績が5段階評価ではないのですが、どのように換算すればよいですか？	日本の教育制度ではない高校の場合は、評定平均値の条件は設けません。そのため、換算する必要はありません。
	3 自由選抜入試で2つ以上の学部・学科（専修）に出願することは可能ですか？	できません。ただし、試験日程が重複しない他の入試と併願することは可能です（帰国生入試は、試験日が2日間にわたるため併願できません）。
	4 活動報告書の署名について、活動内容が多岐にわたるためそれぞれの責任者が署名をする必要はありますか？	記載内容をすべて把握した1名が署名をするようにしてください。
	5 活動報告書の署名は家族でも大丈夫ですか？	3親等以内の親族は認められません。
	6 活動報告書の署名をお願いする相手が海外在住です。メールで受け取ったものを提出してもよいですか？	メール添付で受け取ったものは受理できません。活動報告書の署名欄は「直筆」であることを必須としていますので、署名された活動報告書を郵送で受け取るようにしてください。 ※海外からの送付に日数を要する場合は事前に入学センターまで問い合わせてください（問い合わせ先は 3頁参照 ）。
	7 自由選抜入試は他大学との併願は可能ですか？	他大学との併願は妨げませんが、立教大学での勉学に強い意欲を持っていることが重要です。

	Q	A
Web出願システムに関すること	8 選考料納入後、登録内容に誤りがあることに気が付きました。どうすればよいですか？	選考料納入後はデータ変更ができません。プリントアウトした入学志願票に誤りがあった場合は、正しい内容を赤のボールペン（消せるものは不可）で記載してください。 ただし、登録した「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」については修正しないでください。
	9 選考料納入後、「入試種別」「志望学部」「志望学科・専修」に誤りがあることに気が付きました。どうすればよいですか？	出願書類の郵送前であっても、選考料納入後は変更できません。ただし、Web出願期間内であれば、新たにマイページを作成することで、再度出願ができます。 ※新たにマイページを作成するためには、既に登録したメールアドレスとは別のメールアドレスが必要です。
	10 試験当日にメガネをかけるかわかりません。登録する顔写真はメガネをかけて撮影したほうがよいですか？	どちらでも問題ありませんが、メガネをかけた顔写真を登録した場合は、試験当日にメガネを必ず持参してください。試験当日の本人確認の際に、メガネの着脱を指示することがあります。
	11 登録した顔写真が不鮮明で心配です。どうすればよいですか？	アップロードをしたデータや、志願票をプリントアウトした際に、顔写真が不鮮明に映ることがありますが、特段の支障が無い場合はそのまま受理します。電話等での個別の確認はしていません。不備がある場合は願書受付センターから連絡します。
出願書類の提出に関すること	12 「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」とは、どのように作成すればよいですか？	本要項11頁を確認してください。
	13 卒業証明書や資格・検定試験などの証明書について、原本が1通しかありません。学校で原本証明を受けられないので、いったん提出した証明書を返却してほしいのですが、どのようにすればよいですか？	立教大学で原本証明を行うことが可能です。以下の2つの方法があります。 ①出願期間より前に入学センター（池袋キャンパス3号館）に持参し、その場で原本証明を受けてください。 ②出願期間に、出願書類と一緒に「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を同封してください（日本国外への返却の場合、「返却用封筒」は不要ですが、送料分の国際返信切手券を必ず同封してください）。なお、この場合、返却までに約2週間かかります。 「証明書原本返却願」は本学Webサイト (https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html)からダウンロードしてください。
	14 出願書類を持参してもよいですか？	窓口では受け付けません。必ず郵送してください。
	15 出願書類の到着状況を確認したいのですが？	出願書類の到着状況は個別にお応えしておりません。出願書類の到着状況については、各自で簡易書留の郵便局引き受け番号や国際郵便の追跡番号等で確認してください。
	16 出願期間内に「選考料の納入」、「出願書類の送付」が間に合いません。どうすればよいですか？	出願期間内に「選考料の納入」と「出願書類の送付」が完了しない場合には出願をお認めできません。必ず出願期間内に手続をしてください。

	Q	A
出願書類の提出に関すること	17 英語資格・検定試験の証明書は、自分でコピーしたものを提出してもよいですか？	TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wを除く英語資格・検定試験については、証明書のコピーの提出を認めています。なお、一部の英語資格・検定試験については、各実施団体のWeb画面のプリントアウトを証明書として受け付けます。詳細は各学部の「英語資格・検定試験の証明書」を確認してください。 コピーやWeb画面のプリントアウトの場合、原本証明は不要です。ただし、コピーやWeb画面のプリントアウトを提出する際は、「氏名」「4技能スコア(Reading、Listening、Writing、Speaking)」「Web出願システムの入力項目」の情報が欠けないようにしてください。コピー・プリントアウトの不鮮明等により判読不能な場合や必要な情報が欠けている場合は受け付けません。
	18 ケンブリッジ英語検定(Cambridge English Qualifications)について、合格をしていなくても出願できますか？	各試験種別(B2 First等)に合格していない場合でも、出願条件を満たしていれば出願可能です。 各試験種別の合格・不合格による有利・不利はありません。
ケンブリッジ英語検定に関すること	19 ケンブリッジ英語検定Linguaskillを利用することはできますか？	ケンブリッジ英語検定Linguaskillの公開受検のスコアは利用できますが、自宅受検のスコアは利用できません。
	20 実用英語技能検定〔英検〕について、受験した「級」に合格していなくても出願できますか？	出願資格に定める条件を満たしていれば、各級の合格・不合格に関わらず出願可能です。ただし、英検(従来型)、英検S-Interviewの受験者は、二次試験を受験していることが条件となります。一次試験の3技能のみでスコア基準を満たしていても二次試験を受験していない場合は出願できません。 「級」の合格・不合格による有利・不利はありません。
実用英語技能検定「英検」に関すること	21 実用英語技能検定〔英検〕について、一次試験の合格期日について入試要項に記載がありませんが、一次試験の合格期日の指定はありますか？	一次試験・二次試験が別日である英検(従来型)、英検S-Interviewについては、一次試験の実施日が出願資格に定めている期日より前であっても、同実施回における二次試験の実施日が出願資格に定めている期日以降であれば出願できます。また、一次試験については、実施団体により「一次試験免除」を設けています。「一次試験免除」の詳細については、実施団体に確認してください。
	22 英検にはさまざまな種類がありますが、すべて利用できるのでしょうか？	英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewが利用可能です。

	Q	A
IELTSに関する質問	23 IELTSの証明書はどのように提出すればよいですか？	Test Report Form（コピー可）と電子送信の依頼が完了していることがわかるもの（「立教大学／Rikkyo Universityへの電子送信によるスコアの直送手続が完了した」旨が記載されているテストセンターからの通知メールやMy Pageのプリントアウト等）の両方を提出してください。なお、Web出願を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送を依頼する必要があります。いずれかの手続だけでは出願は受け付けられません。 スコアの電子送信については各学部の「英語資格・検定試験の証明書」を確認してください。
	24 IELTS Academic Moduleの証明書再発行は、個人宛には発行できないと言われてしまいました。	証明書原本を紛失し手元にない場合は、入学センターに事前連絡のうえ、入学センター宛に証明書が届くように手続をしてください。この場合、必ず紙のスコア証明書を送付するよう申請してください。なお、電子送信によるスコアの直送依頼も必ず行ってください。 ※再発行には時間がかかります。事前連絡があったとしても、出願締切日までに到着しなかった場合は受理できませんのでご注意ください。
	25 One Skill Retakeを行ったIELTSは利用できますか？	利用できません。
TOEFL iBTに関する質問	26 TOEFL iBTについて、過去のベストスコアの組み合わせでもよいですか？	「MyBest™ Scores」を利用することはできません。本学では「Test Date Scores」のみを活用します。
	27 TOEFL iBTの証明書はどのように提出すればよいですか？	Test Taker Score Report（コピー可）と直送の依頼が完了していることがわかるもの（通知メールやマイページのプリントアウト等）の両方を出願書類として提出してください。なお、Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼してください。いずれかの手続だけでは出願は受け付けられません。 スコアの直送については各学部の「英語資格・検定試験の証明書」を確認してください。
	28 「Web出願を行う前までに、試験実施団体へスコアの直送を依頼」とありますが、出願締切日までに立教大学にスコアが着かないかもしれません。	Web出願を行う前までに試験実施団体へスコアの直送を依頼していれば、試験実施団体から直送されたスコアや証明書が、出願締切日までに立教大学に到着していなくても問題ありません。試験実施団体へのスコア直送の依頼がなされていない場合、本学でのスコア照会が行えないため必ずWeb出願を行う前までにスコア直送の依頼をしてください。
	29 TOEFL iBT Home Editionは有効ですか？	Home Editionのスコアを利用することはできません。
	30 TOEFL iBTを複数回受験して、立教大学に直送を依頼しています。どの回のスコアが採用されるのでしょうか？	出願時にご自身で選んでいただき利用したい試験回のAppointment Number、Test DateをWeb出願システムに入力してください。

	Q	A
TOEICに関する質問	31 TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wの証明書の提出方法はどのようになりますか？	<p>証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出してください。原本が1通しかなく、学校で原本証明もできない場合は、立教大学で原本証明を行うことが可能で、以下の2つの方法があります。</p> <p>①出願期間より前に入学センター（池袋キャンパス3号館）に持参し、その場で原本証明を受けてください。</p> <p>②出願期間に、出願書類と一緒に「証明書原本返却願」と「返却用封筒（送料分の切手を貼ったもの）」を同封してください（日本国外への返却の場合、「返却用封筒」は不要ですが、送料分の国際返信切手券を必ず同封してください）。なお、この場合、返却までに約2週間かかります。</p> <p>「証明書原本返却願」は本学Webサイト （https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/undergraduate/guidelines/form.html） からダウンロードしてください。</p>
	32 IPテストで取得したスコアは利用できますか？	<p>入試種別や学部・学科によって異なります。各出願資格に「IPテスト可」と記載がある場合は利用可能です。「IPテスト不可」と記載がある場合は利用できません。</p>
選考に関する質問	33 自由選抜入試は総合評価とありますが、活動内容や英語資格・検定試験などはどのように評価されますか？	<p>総合評価のため、各項目の詳しい評価方法についてはお答えしていません。ご自身について、第1次選考および第2次選考で十分アピールできるよう、出願書類、筆記試験、面接試験等のすべてに注力してください。</p>
	34 志望学部の出願資格を複数満たしている場合、例えば、スポーツ実績、文化芸術活動実績の両方を満たす場合、あわせて評価してもらえますか？	<p>スポーツ実績か文化芸術活動実績か、どちらか自分のより自信のある方を選んで出願をしてください。選考の過程で、もう一方の活動実績などをアピールすることはかまいません。</p>
	35 自由選抜入試の面接試験は、個別面接、グループ面接のどちらですか？面接時間はどれくらいですか？	<p>入試要項に記載の場合を除き、面接試験の内容はお答えできません。</p>

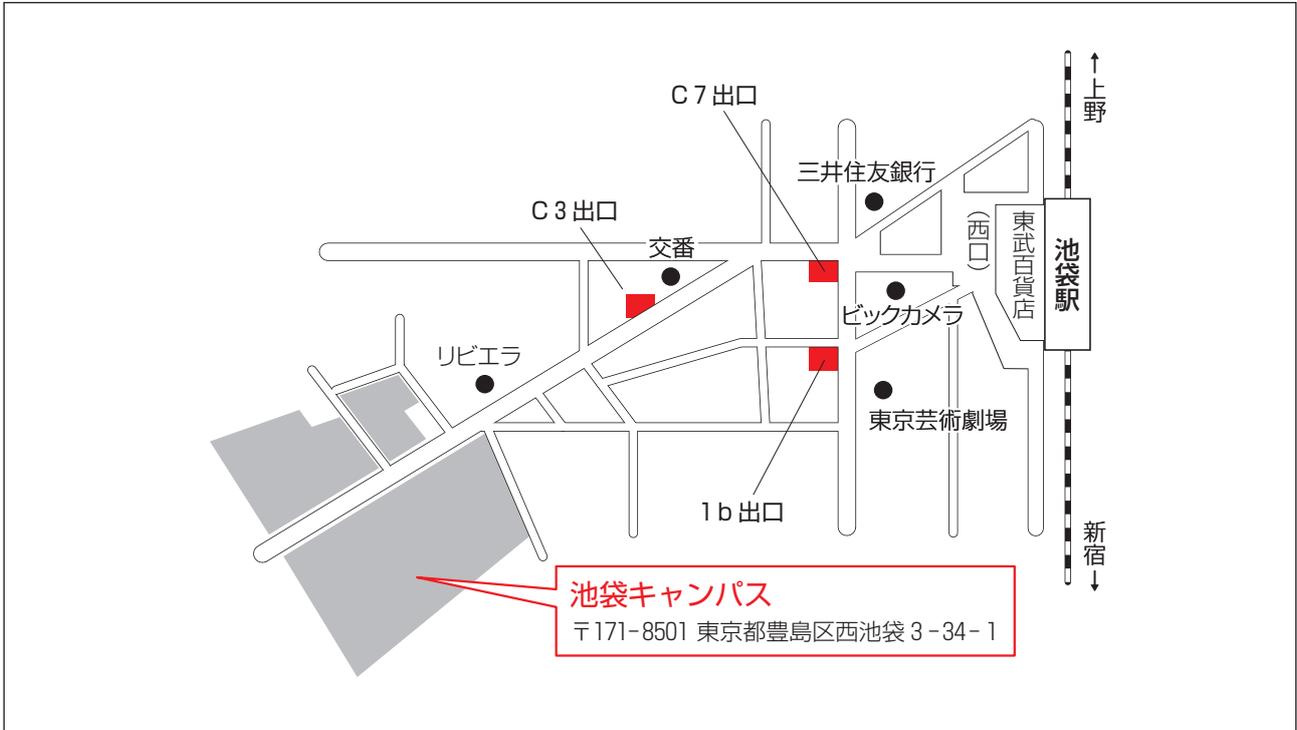
	Q	A
試験時間中に関すること	36 試験場に時計はありますか？	試験場には時計が設置されていませんので、必ず各自で時計をご用意ください。ただし、時間を計る以外の機能を持つものは不可です。アラーム機能は解除しておいてください。
	37 耳栓は使用できますか？	監督者の指示等が聞こえなくなってしまうため、使用できません。
	38 ハンカチなどは使用できますか？	ハンカチ、ハンドタオル、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）、目薬、座布団、ひざ掛けは使用できます。ただし、いずれも無地のもので、文字や地図がプリントされているものは使用できません。
	39 服装の指定はありますか？	指定はありませんが、胸や背中等に文字や地図がプリントされている衣服は着用できません。万一着用している場合は、脱衣等を指示することがあります。また、試験場内の室温調整には留意しますが、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調整の可能な衣服の着用をお薦めします。
	40 上履きを持参する必要はありますか？	必要ありません。
	41 生活騒音（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打ち合わせ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、咳・くしゃみ・鼻すすり等周囲の受験者による音、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの鳴動等）が発生した場合、どうなりますか？	原則として特別な措置は行いません。
	42 どのようなことをすると不正行為となりますか？	下記のことをすると不正行為となることがあります。 ①カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。 ②使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。 ③「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。 ④「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。 ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。 ⑥試験時間中に携帯電話等の通信機器を身に付けていること。 ⑦試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。 ⑧試験場において監督者等の指示に従わないこと。 ⑨その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
43 不正行為と判断された場合、どうなりますか？	次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。 ①当該年度におけるすべての入学試験の受験を認めません。なお、選考料は返還しません。 ②当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。	

	Q	A
その他	44 受験票を紛失した場合、どうすればよいですか？	マイページから再度ダウンロードしプリントアウトしてください。試験当日に受験票を紛失した場合や、受験票を持たずに試験会場へ向かった場合は、腕章をつけた係員にその旨を伝えてください。受験票再発行所で再発行の手続を行います。
	45 交通機関の遅延等による試験時間の変更を告知するページはありますか？	交通混乱等により入学試験の実施に変更がある場合や、入学試験に関する重要なお知らせがある場合には、本学Webサイトでお知らせします。URLは以下のとおりです。 URL： https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/information 当日は集合時間に試験場で着席できているように、到着時刻に注意し、前もって十分に交通手段や経路を確認してください。なお、本学では追試験・再試験は原則行いませんので、事前に公共交通機関の混乱等に備えるようにしてください。また、道路利用の交通機関（バス、タクシー等）および自家用車・飛行機の遅れでは試験時間の繰り下げは行いません。
	46 帰りの新幹線（飛行機等）の予約を取りたいので、面接が終わる時間を教えてもらえますか？	面接の終了時間は面接の順番によって異なるため、お答えできません。帰りの新幹線（飛行機等）は夕方以降の余裕を持った時間で予約することを推奨しています。

池袋キャンパス案内図

- JR各線 ■ 東武東上線 ■ 西武池袋線
 - 東京メトロ：丸ノ内線／有楽町線／副都心線
- 「池袋駅」下車。西口より大学正門まで徒歩約7分。

試験会場までの経路



池袋キャンパス構内案内図

